

## 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準

### <大阪芸術大学学則（抜粋）>

#### 第3章 教育課程及び履修方法

##### （授業科目）

第13条 本大学の授業科目は、教養科目、専門教育科目及び専門関連科目に分け、4年次にわたって配当する。

2. 前項に定める授業科目の種類、名称、単位数については、別表1の通りとする。
3. 学生は、他学科の専門教育科目を履修することができる。

##### （授業の方法）

第13条の2 授業は、講義、演習、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2. 前項の授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
3. 第1項の授業は、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。
4. 第1項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

##### （卒業の要件）

第14条 本大学を卒業するためには、4年以上在学し、別に定める履修方法に従って計124単位以上を修得しなければならない。

2. 前項の規定により卒業の要件として修得すべき単位数のうち、第13条の2の第2項の授業の方法により修得する単位数は60単位を超えないものとする。

##### （単位数の計算方法）

第15条 授業科目の単位計算については、次の基準によるものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で定める時間の授業をもって1単位とする。  
但し、音楽学科及び演奏学科における個人指導による実技については、30時間の授業をもって4単位とする。
- (3) 前項の規定にかかわらず卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらの学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

##### （試験）

第18条 前、後期の学期末には、履修科目の試験を行う。但し、平常成績をもって試験に代えることを認められた授業科目については、この限りではない。

2. 前項の学期末試験の他に、臨時に試験を行うことがある。
3. 正当な理由により受験できなかった者には、教授会の議を経て追試験を行うことが

できる。

(試験の方法)

第19条 試験の方法は、筆記試験又は実技とする。但し、授業科目によっては論文等の提出をもって筆記又は実技に代えることができる。

2. 試験の実施等に関するその他の規程は、別に定める。

(試験の評点)

第20条 試験の成績は100点をもって満点とし、60点以上をもって合格とする。

その評点は次の通りとする。

100点	～	90点	秀
89点	～	80点	優
79点	～	70点	良
69点	～	60点	可
59点以下			不可

(単位の授与)

第21条 履修科目の試験又はその他の本大学が定める適切な方法により学修の成果を評価し、合格した者には、所定の単位を与える。

2. 前項の規定により与える単位の認定時期は、原則として学年度末とする。但し、特別の事情がある場合には、学期末とすることができる。

#### 第4章 卒業及び学位授与

(卒業の認定)

第24条 第14条に定める卒業要件を満たした者は、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

2. 卒業の認定時期は、学年度末とする。但し、特別の事情がある場合には、学期末とすることができる。

(学士の学位)

第25条 卒業を認定した者には、卒業証書・学位記を授け、学士(芸術)の学位を授与する。但し、初等芸術教育学科については学士(芸術教育)の学位を授与する。

2. 学位及びその授与等については、別に定める。

#### 附 則

本学則は、令和6年4月1日から改定実施する。

#### <大阪芸術大学大学院学則(抜粋)>

#### 第3章 教育方法等

(教育方法等)

第11条 本学大学院の教育は、授業科目の授業及び学位論文の作成並びに作品の制作・技術・技能等に関する指導(以下「研究指導」という。)によって行うものとする。

(授業科目)

第12条 研究科の専攻及び課程に応じ、教育上必要な授業科目を開設し、これらの履修方法は研究科において定める。

2. 授業科目及び単位数は、別表1、別表2、別表3のとおりとする。

(授業の方法)

第12条の2 授業は、講義、演習等により又はこれらの併用により行うものとする。

2. 前項の授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。但し、特に必要と認められた場合に限る。

3. 第1項の授業は、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。但し、特に必要と認められた場合に限る。

4. 第1項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

(単位数)

第13条 授業科目の単位数は次の基準によって計算する。

(1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で定める時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で定める時間の授業をもって1単位とする。ただし、音楽関係における個人指導による実技については、30時間の授業をもって4単位とする。

(3) 前項の規定に関わらず、別に定める科目については必要な学修をもって所定の単位とする。

(単位の認定)

第14条 学長が必要と認めるときは、学部の授業を履修し、これを第22条に規定する単位に充当することができる。

第15条 学長が認めた場合は、本学大学院に入学する前に他の大学院、外国の大学院の授業科目を履修した単位(科目等履修生により修得した単位を含む。)を10単位を超えない範囲で、これを第22条に規定する単位に充当することができる。

第16条 後期課程においては、学長が認めた場合、他の大学院等または外国の大学院等とあらかじめ協議の上、当該大学院等において必要な研究指導を受けさせることができる。

## 第4章 課程の修了及び学位の授与

(試験及び評価)

第18条 履修した各授業科目の合否は、筆記試験もしくは口頭試問または研究報告並びに作品制作等の評価によって決定する。

2. 成績は授業科目ごとに決定し、60点以上を合格とする。

その評価は次のとおりとする。

100点～90点 秀

89点～80点 優

79点～70点	良
69点～60点	可
59点以下	不可

(学位論文の提出)

第19条 前期課程に1年以上在学し、所定の単位を修得した者は、修士論文または修士作品を研究科長に提出し、最終試験を受けるものとする。ただし、本学大学院前期課程の目的に応じ適当と認められるときは、特定の課題についての研究の成果をもって修士論文の一部に代えることができる。

第20条 後期課程に2年以上在学した者は、本学大学院芸術研究科委員会（以下「研究科委員会」という。）の議を経て、博士論文（芸術制作研究分野においては研究作品、研究上演、研究演奏等を含んだものを博士論文という。）を研究科長に提出し、最終試験を受けることとする。

2. 後期課程に3年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者は、前項の規定にかかわらず、退学後においても研究科委員会の許可を得て博士論文を提出し、最終試験を受けることができる。
3. 博士の課程を経ていない者が、博士学位請求論文を提出しようとする場合には、博士論文及び必要関連書類を添えて大阪芸術大学学長宛に提出するものとする。学長は直ちにこれを研究科委員会に付託し、当該学位申請論文受理の可否について諮問する。
4. 研究科委員会の審議に基づき、学長がこれを受理した場合には、学長はその審査を研究科委員会に付託する。

(学位論文の審査等)

第21条 学位論文の審査及び最終試験の可否は、研究科委員会が、審査委員会を設け、その報告に基づいて決定する。

2. 前項の学位論文の審査に当たって必要があるときは、研究科委員会の議を経て、他の大学院等の教員等の協力を得ることができる。
3. 各専攻に、学位論文（作品）における評価基準を設定する。詳細は別表10に定める。

(前期課程の修了)

第22条 前期課程の修了要件は、当該課程に2年以上在学し、研究科の定めるところにより、38単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文または修士作品の審査及び最終試験に合格することとする。

(後期課程の修了)

第23条 後期課程の修了要件は、前期課程（修士課程）を修了後、後期課程に3年以上在学し、研究科の定めるところにより、芸術文化学研究分野においては12単位以上、芸術制作研究分野においては14単位以上をそれぞれ修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、後期課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

(修士の学位)

第25条 前期課程を修了した者には、研究科委員会の議を経て、学長が次の学位を授与する。

芸術文化学専攻 修士（芸術文化学）

芸術制作専攻 修士（芸術）

（博士の学位）

第26条 後期課程を修了した者には、研究会委員会の議を経て、学長が次の学位を授与する。

芸術専攻 博士（芸術文化学）

博士（芸術）

#### 附 則

本学則は、令和6年4月1日から改定実施する。

### <大阪芸術大学芸術学部履修規程（抜粋）>

#### 第5章 単位の授与

（成績の評価）

第17条 2. 学則第20条に定める試験の評点については、別表15の成績基準に則り評価するものとする。

#### 別表15 成績評価基準

【令和2（2020）年度以降入学生】

評価	評点	基準
秀	100～90	学修成果が極めて高く認められ特に優れた成績を修めている
優	89～80	学修成果が高く認められ優れた成績を修めている
良	79～70	学修成果が認められ良好な成績を修めている
可	69～60	学修成果が認められ最低限の基準を満たした成績を修めている
不可	59以下	学修成果が認められず最低限の基準を満たしていない成績である
認	認定	入学前や他大学等で修得した単位 学修成果により成績の付与なく認められる単位

【令和元（2019）年度以降入学生】

評価	評点	基準
優	100～80	学修成果が高く認められ優れた成績を修めている
良	79～70	学修成果が認められ良好な成績を修めている
可	69～60	学修成果が認められ最低限の基準を満たした成績を修めている
不可	59以下	学修成果が認められず最低限の基準を満たしていない成績である
認	認定	入学前や他大学等で修得した単位 学修成果により成績の付与なく認められる単位

<大阪芸術大学大学院研究科規程（抜粋）>

第2章 前期課程

（単位の授与）

第7条 3. 大学院学則第18条に定める試験の評点については、別表12の成績基準に則り評価するものとする。

第3章 後期課程

（単位の授与）

第15条 単位の授与は第7条の規定を準用する。

別表12 成績評価基準

【令和2（2020）年度以降入学生】

評価	評点	基準
秀	100～90	学修成果が極めて高く認められ特に優れた成績を修めている
優	89～80	学修成果が高く認められ優れた成績を修めている
良	79～70	学修成果が認められ良好な成績を修めている
可	69～60	学修成果が認められ最低限の基準を満たした成績を修めている
不可	59以下	学修成果が認められず最低限の基準を満たしていない成績である
認	認定	入学前や他大学院等で修得した単位 学修成果により成績の付与なく認められる単位

【令和元（2019）年度以降入学生】

評価	評点	基準
優	100～80	学修成果が高く認められ優れた成績を修めている
良	79～70	学修成果が認められ良好な成績を修めている
可	69～60	学修成果が認められ最低限の基準を満たした成績を修めている
不可	59以下	学修成果が認められず最低限の基準を満たしていない成績である
認	認定	入学前や他大学院等で修得した単位 学修成果により成績の付与なく認められる単位

## 開講科目について

### 1. 教養科目について

教養科目に設置される様々な科目は、大学における学問探究の導入課程として位置付けられ、総合的な能力の育成につながるものとして設置されています。専門知識の修得と並行して、豊かな人間性を育み、広い視野と思考力を養成することを目的としています。

教養科目での学修により、科学的な思考能力を養成し、芸術における創造的思考の育成を目指してください。

### 2. 専門教育科目について

専門教育科目は、幅広い知識、総合的、科学的思考能力、他領域への十分な理解を基盤として専攻する芸術分野についての深い理解と高度な芸術創造力を養成し、社会が求める有為な人材を育成することを目的として各学科・コースそれぞれが特色ある授業科目を開講しています。

これらの授業科目は、教育的効果をより高めるために、様々な授業形態がとられていますが、これらを大きく分けると「講義」、「演習」、「実技・実習」の3つに区分されます。この内、講義科目は、専攻する分野の基礎から応用にいたる理論的能力の修得を目的として、担当教員が主体的に教授する授業をいい、演習科目は、これら理論的な裏づけの上に立って、より深い内容で、また、より少人数で担当教員と学生が相互に関連しあって授業をすすめていく双方向的な形態をいいます。いわゆるゼミナール形式もこの中に含まれます。実技・実習科目は、担当教員の指導のもとに、個人またはグループで学生自身が主体的に作品の創作や制作、演奏等を行う授業をいいます。

また、各授業科目は、「必須科目」、「選択必須科目」、「選択科目」のいずれかに指定されています。この内、必須科目は、すべてを必ず修得しなければなりません。選択必須科目は、所定の科目の中から指定されただけの科目または単位を修得しなければなりません。選択科目は、必ずしも修得しなくてもよいのですが、専門的な教養と関連するあるいは補助的な科目として用意されていますので、できるだけ修得することが望ましいでしょう。

### 3. 専門関連科目について

専門関連科目は、他学科の専門教育科目等を専門性とむすびつけて幅広く勉強することを目的としており、学科間の垣根を越えて自由に履修、修得出来るように配慮されています。

また、科目については、学問的関連性を十分に考慮して、なお且つ各自の知的関心のもと自由に履修できるように体系づけられています。専門の細分化によって起こりがちな欠陥を取り除き、広い専門的視野を切り開くとともに教養科目と専門教育科目をつなぐものとして位置づけることによって、授業科目全体を有機的に機能させることが出来ます。

### 4. 自由選択について

本学の卒業所要単位数は、学則第14条に124単位以上と規定されていますが、各学科とも定められた教養科目、専門教育科目、専門関連科目を修得しても卒業所要単位数の124単位に不足となります。この不足分の単位は、自由選択として、教養科目、専門教育科目の選択必須科目や選択科目、専門関連科目の中から学生自らの選択によって充足すればよいことになっています。このことは、学修における選択の幅を広げることを意図しており、それぞれの学修形態に合わせて効率的に修得することが重要です。

## 5. 資格取得科目について

本学では、教育職員免許状を取得するための教職課程（美術・デザイン・工芸・文芸・音楽・演奏・初等芸術教育の各学科）、博物館学芸員の資格を取得するための学芸員課程（全学科）、図書館司書の資格を取得するための司書課程（全学科）、学校図書館司書教諭の資格を取得するための司書教諭課程（美術・デザイン・工芸・文芸・音楽・演奏・初等芸術教育の各学科）、保育士の資格を取得するための保育士課程（初等芸術教育学科）が開設されています。

また建築・デザイン（空間デザインコース）の各学科では建築士受験資格が得られます。

資格取得課程を履修する場合には、卒業所要単位の他に定められた資格取得科目、専門教育科目及び専門関連科目を修得しなければなりません。

## 6. 外国人留学生科目について

本学では、教養科目の中に外国人留学生科目として「日本語Ⅰ・Ⅱ」を開講しています。この科目は、外国人留学生が本学で学修を進め、あるいは有意義な学生生活をおくる上で必要最低限の知識を修得させるためのものです。したがって、入学年次からの履修が望ましいでしょう。

「日本語Ⅰ・Ⅱ」は、必須科目の外国語系科目に替えて履修することが認められています。

## 7. 「海外文化演習Ⅰ・Ⅱ」について

本学では、ヨーロッパ国際セミナー及びスペイン国際セミナー等における海外での学修に対して、単位認定を行なう科目として教養科目に「海外文化演習Ⅰ・Ⅱ」を設けています。

ただし、語学セミナーについては英語系科目の内、1科目2単位を修得したものとし、認定します。

## 8. 「造形芸術演習Ⅰ・Ⅱ」について

専門関連科目において「造形芸術演習Ⅰ」と「造形芸術演習Ⅱ」を開講しています。これらの科目を修得することで各学科における専門領域での表現技法の基礎を養うことを目的としています。いずれの科目も1年次配当で、下記の学科においては専門教育科目として必須となっていますが、上級学年での制作内容を考えれば1年次での修得が肝要です。

「造形芸術演習Ⅰ」（造形）では色彩・形態・素材・空間などの基礎的な構成要素や条件性、又それらに基づく表現方法や効果の関係性について修得します。

「造形芸術演習Ⅱ」（デッサン）では平面上の表現方法を学びます。

平面表現で必要となる正確な観察力・分析力・構成力を養うことが目的となります。描く行為を通して、人間と自然と創造との関係についても修得します。

（必須対象学科）

美術学科・デザイン学科・工芸学科・写真学科・キャラクター造形学科

## 9. 「ボランティア演習Ⅰ～Ⅷ」について

本学では、学生の自主的なボランティア活動に対して単位の認定をしています。ただし、認定を受けるためには、「ボランティア演習Ⅰ」を履修し単位修得することを推奨しています。「ボランティア演習Ⅰ」は、ボランティア活動に携わる心構えやコミュニケーション能力を育成し、同時に活動内容の検討や計画を行います。実際のボランティア活動は指定された期間中に実施し、レポート等の課題とあわせ評価し単位認定します。



自主的なボランティア活動については、活動場所や活動内容を事前に申請する必要があります。申請が受理されれば活動を実施し、終了後に活動時間数と活動内容の証明を添えて、報告レポート等の提出が義務付けられます。提出書類の内容を審査し、教養科目の「ボランティア演習Ⅱ～Ⅷ」として単位を認定します。

※各学科・コースにおける科目履修上の注意事項、進級要件や履修順序、資格取得課程科目等の詳細については、本案内では割愛・省略しています。  
各授業科目の詳細に関しては、当該年度の『学生便覧』をご確認ください。



(別表1) 専門関連科目 科目表

形態	科目	取得順位	配当年次別単位数					※主開講学科	備考(必須学科・コース等)
			1	2	3	4	計		
講義	造形学原	4					4		F・P必須
	美術学概	4					4		P必須
	図形学	4					4		P・D必須
	西洋美術史	4					4	F	
	音楽社会学	4					4	F・D・C	
	音楽社会学	4					4		
	音楽社会学	4					4		
	マンガデザイン論Ⅰ	2					2		
	マンガデザイン論Ⅱ	2					2		
	文化史Ⅰ				4		4		
	文化史Ⅱ				4		4		
	美術考古学				4		4		
	民俗学				4		4		
	絵画概論			2			2	F・C	
	彫刻概論			2			2	F・C	
	美術概論			4			4	F・C	
	美術解剖学			4			4	F	
	日本美術史			4			4	F・D・C・P	
	東洋美術史			4			4	F	
	デザイン史			4			4	F・D・C・P	
	空間計画法				2		2	D	
	デザインプロデュース概論			2			2	D	
	コミックプロデュース論1			2			2	D	
	コミックプロデュース論2			2			2	D	
	コミックプロデュース特論1				2		2	D	
	コミックプロデュース特論2				2		2	D	
	工芸史			4			4	D・C	
	日本建築史			4			4	A	
	西洋建築史			4			4	A	
	海外建築事情						4	A	
	建築概論			2			2	A	
	保存再生論				2		2	A	
	近代建築論				2		2	A	
	地域計画概論				4		4	A	
	庭園史				4		4	A	
	ランドスケープ論			4			4	A	
	植栽デザイン論			4			4	A	
	環境概論			2			2	A	
	造園学			4			4	A	
	景观保全全論				2		2	A	
	生態環境論				2		2	A	
	美術と文芸			2			2	L	
	日本文学の歴史Ⅲ			4			4	L	
	演劇の歴史			2			2	L	
	サカルチャーの世界				2		2	L	
	時事問題を考える			2			2	L	
	マスメディア概論			4			4	B	
	マーケティング論			4			4	B	
広告・クリエイティブ論			4			4	B		
ドキュメンタリー論			4			4	B		
報道取材論			4			4	B		
メディア論				4		4	B		
音声優学概論			4			4	B		
音声表現論			2			2	B		
メディアコミュニケーションシヨークース			4			4	B		
写真文化史			2			2	P		
写真現代美術論			2			2	P		
写真メディア序論			2			2	P		

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					計	※ 主開講学科	備考 (必須学科・コース等)
			1	2	3	4				
講  義	視覚情報伝達論 I			2				2	P	
	写真映像論			2				2	P	
	特殊映像論			4				4	P	
	映像メディアアート序論					2		2	P	
	映像メディアアート総論					2		2	P	
	服飾装飾史論				2			2	C	
	工芸装飾論				4			4	C	
	工芸装飾論 III				2			2	C	
	映像装飾論					4		4	C	
	アニメーション論				4			4	V	
	デジタル映像論				4			4	V	
	映像特論 I				4			4	V	
	映像特論 II				4			4	V	
	映像特論 III				4			4	V	
	日本映画の歴史				4			4	B・V	
	外国映画の歴史				4			4	B・V	
	舞台芸術概論				2			2	S	
	ミュージカル論				4			4	S	
	舞台美術論				4			4	S	
	舞台照明論				4			4	S	
	劇場論				2			2	S	
	舞台音響効果論				4			4	S	
	イベント企画論				2			2	B・T	
	伝統文化論				2			2	T	
	ファッション文化論				2			2	T	
	パフォーマンス論				2			2	T	
	マンガ・アニメーション制作論				2			2	T	
	コンテンツ産業論				2			2	T	
	メディア文化論				2			2	T	
	キャラクター原簿論 II				4	2		2	T	
	漫画創作の表現				4			4	Q・V	
	プロデュースの方法				4			4	Q	
	アニメーションの世界 I				2			2	Q	
	アニメーションの世界 II				2			2	B・Q	
	民族音楽学				4			4	M・R	
	西洋音楽の歴史と理論				4			4	M・R	
	日本音楽の歴史と理論				4			4	M・R	
	西洋音楽様式論					4		4	M・R	
	発達心理学					2		2	J	
	家庭教育論				2			2	J	
	絵画・造形療法学				2			2	J	
	臨床心理学概論					2		2	J	
	映像表現論				2			2	X	
サブカルチャー論				2			2	X		
メディアコンテンツ論				2			2	X		
シナリオプランニング				2			2	X		
サウンドボード表現論					2		2	X		
AI・ロボット論					2		2	X		
企画マーケティング論					2		2	X		
演 習	造形芸術演習 I		2				2	F・D・P・C・Q		
	造形芸術演習 II		2				2	F・D・P・C・Q		
	総合芸術プロジェクト I		2				2			
	総合芸術プロジェクト II		2				2			
	総合芸術プロジェクト III		2				2			
総合芸術プロジェクト IV		2				2				
計		48	226	68	4	346				

※主開講学科とは、科目を専門教育科目として開講している学科です。

## 学部・学科・コースについて

本大学は、1 学部（芸術学部）、15 学科から構成されています。この内、美術・デザイン・放送・工芸・舞台芸術・キャラクター造形・音楽・演奏の各学科は、複数のコースにわかれています。芸術学部の学科・コースの構成はつぎのとおりです。

### 学部・学科・コース及び略称（令和6年度以降入学者）

学部名	学科名	学科略称	コース名	コース略称
芸術学部	美術学科	F	油画コース	油
			日本画コース	日
			版画コース	版
			彫刻コース	彫
	デザイン学科	D	グラフィックデザインコース	G D
			イラストレーションコース	I L
			デジタルアートコース	D A
			デジタルメディアコース	D M
			空間デザインコース	S D
			プロダクトデザインコース	P D
			デザインプロデュースコース	D P
	建築学科	A		
	文芸学科	L		
	放送学科	B	制作コース	B P
			アナウンス音声表現コース	A N
先端メディアコミュニケーションコース			M C	
写真学科	P	声優コース	V A	
工芸学科	C	金属工芸コース	金	
		陶芸コース	陶	
		ガラス工芸コース	ガ	
		テキスタイル・染織コース	テ染	
映像学科	V			
舞台芸術学科	S	演技演出コース	演	
		ミュージカルコース	M	
		舞踊コース	踊	
		ポピュラーダンスコース	D	
		舞台美術コース	美	
		舞台音響効果コース	音	
芸術計画学科	T	舞台照明コース	照	
キャラクター造形学科	Q	漫画コース	C Q	
		アニメーションコース	A Q	
		ゲームコース	G Q	
		フィギュアアートコース	F Q	
音楽学科	M	音楽・音響デザインコース	A D	
		音楽教育コース	M E	
演奏学科	R	ピアノコース	P	
		声楽コース	V	
		管・弦・打コース	W	
		ポピュラー音楽コース	P M	
初等芸術教育学科	J			
アートサイエンス学科	X			

## 学科別 履修案内

- 1 美術学科
- 2 デザイン学科
- 3 建築学科
- 4 文芸学科
- 5 放送学科
- 6 写真学科
- 7 工芸学科
- 8 映像学科
- 9 舞台芸術学科
- 10 芸術計画学科
- 11 キャラクター造形学科
- 12 音楽学科
- 13 演奏学科
- 14 初等芸術教育学科
- 15 アートサイエンス学科

# 1 美術学科

## ■ 教育目標

油画・日本画・版画・彫刻各分野の基礎的な知識・技術及び各分野の専門能力を修得し、自分の表現スタイルと芸術活動の出発点を見つけること、そして「芸術家」として活躍できる人材の育成を目標とする。

## I 教育課程について

### 1. 卒業所要単位について

美術学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業生には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

美術学科卒業所要単位表

		油画コース	日本画コース	版画コース	彫刻コース
教 養 科 目		外国語系科目（1科目2単位）を含み、合計20単位以上			
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	66単位			
	選 択 必 須 科 目	12単位以上			
	計	78単位以上			
専 門 関 連 科 目		造形原理（4単位）1科目4単位必須			
自 由 選 択 （上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より）		22単位以上			
合 計		124単位以上			

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

〔別表1〕美術学科 専門教育科目表

〈油画コース〉

	形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
				1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	美術論		4				4	
		絵画概論		2				2	
		西洋美術史		4				4	
	演 習	造形芸術演習Ⅰ		2				2	
		造形芸術演習Ⅱ		2				2	
	実 習	油画実習Ⅰ	I	3				3	
		日本画実習Ⅰ	I	3				3	
		版画実習Ⅰ	I	3				3	
		彫刻実習Ⅰ	I	3				3	
		油画実習Ⅱ	II		12			12	
油画実習Ⅲ		III			12		12		
	油画実習Ⅳ	IV				12	12		
卒	卒業制作・論文	IV				4	4		
	計		26	12	12	16	66	66	
選 択 必 須 科 目	講 義	日本美術史		4				4	選択必須美術史 1科目4単位必須
		東洋美術史			4			4	
		美術特論Ⅰ			4			4	
		美術特論Ⅱ			4			4	
	美術特論Ⅲ				4		4	選択必須特論 2科目8単位必須	
美術特論Ⅳ				4		4			
	計		4	12	8		24	12	
通 計									78
選 択 科 目	講 義	彫刻概論		2				2	
		図学		4				4	
		美術解剖学			4			4	
		デザイン史			4			4	
	美術鑑賞論			2			2		
	演 習	デザイン演習		4				4	
		デジタルアートⅠ			2			2	
	デジタルアートⅡ				2		2		
実 習	特殊美術実習Ⅰ	AI		2			2		
	特殊美術実習Ⅱ	AII			2		2		
	計		10	14	6		30		

注1. 取得順位に設定されている科目については、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳ、AI→AIIの順番で取得してください。

注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。



(別表1) 美術学科 専門教育科目表

〈日本画コース〉

形態	科目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必須 科目	講義	美術論	4				4		
		絵画概論	2				2		
		西洋美術史	4				4		
	演習	造形芸術演習Ⅰ	2				2		
		造形芸術演習Ⅱ	2				2		
	実習	油画実習Ⅰ	Ⅰ	3					3
		日本画実習Ⅰ	Ⅰ	3					3
		版画実習Ⅰ	Ⅰ	3					3
		彫刻実習Ⅰ	Ⅰ	3					3
		日本画実習Ⅱ	Ⅱ		12				12
日本画実習Ⅲ		Ⅲ			12		12		
卒	日本画実習Ⅳ	Ⅳ				12	12		
	卒業制作・論文	Ⅳ				4	4		
計			26	12	12	16	66	66	
選択 必須 科目	講義	日本美術史	4				4	選択必須美術史 1科目4単位必須	
		東洋美術史		4			4		
	講義	美術特論Ⅰ			4		4	選択必須特論 2科目8単位必須	
		美術特論Ⅱ			4		4		
		美術特論Ⅲ				4	4		
		美術特論Ⅳ				4	4		
計			4	12	8		24	12	
通 計								78	
選 択 科 目	講義	彫刻概論	2				2		
		図学	4				4		
		美術解剖学		4			4		
		デザイン史論		4			4		
	演習	美術鑑賞論		2			2		
		アッサン演習	4				4		
		材料演習			2		2		
	実習	デジタルアートⅠ		2			2		
デジタルアートⅡ				2		2			
特殊美術実習Ⅰ		AI		2		2			
	特殊美術実習Ⅱ	AI			2	2			
計			10	14	6		30		

注1. 取得順位に設定されている科目については、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳ、AI→AIIの順番で取得してください。

注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

(別表1) 美術学科 専門教育科目表

〈版画コース〉

	形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
				1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	美術論		4				4	
		絵画概論		2				2	
		西洋美術史		4				4	
	演 習	造形芸術演習Ⅰ		2				2	
		造形芸術演習Ⅱ		2				2	
	実 習	油画実習Ⅰ	Ⅰ	3				3	
		日本画実習Ⅰ	Ⅰ	3				3	
		版画実習Ⅰ	Ⅰ	3				3	
		彫刻実習Ⅰ	Ⅰ	3				3	
		版画実習Ⅱ	Ⅱ		12			12	
版画実習Ⅲ		Ⅲ			12		12		
卒	卒業制作・論文	Ⅳ				4	4		
	計		26	12	12	16	66	66	
選 択 必 須 科 目	講 義	日本美術史		4				4	選択必須美術史 1科目4単位必須
		東洋美術史			4			4	
		美術特論Ⅰ			4			4	
		美術特論Ⅱ			4			4	
	美 術 特 論 Ⅲ					4		4	選択必須特論 2科目8単位必須
		美術特論Ⅳ				4		4	
計		4	12	8		24	12		
通 計								78	
選 択 科 目	講 義	彫刻概論		2				2	
		図学		4				4	
		美術解剖学			4			4	
		デザイン史			4			4	
	演 習	美術鑑賞論			2			2	
		デザイン演習		4				4	
		デジタルアートⅠ			2			2	
	実 習	デジタルアートⅡ				2		2	
特殊美術実習Ⅰ		AI		2			2		
特殊美術実習Ⅱ	AII			2		2			
計		10	14	6		30			

注1. 取得順位に設定されている科目については、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳ、AI→AIIの順番で取得してください。

注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

(別表1) 美術学科 専門教育科目表

〈彫刻コース〉

形態	科目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必須 科目	講義	美術論	4				4		
		彫刻概論	2				2		
		西洋美術史	4				4		
	演習	造形芸術演習Ⅰ	2				2		
		造形芸術演習Ⅱ	2				2		
	実習	油画実習Ⅰ	I	3					3
		日本画実習Ⅰ	I	3					3
		版画実習Ⅰ	I	3					3
		彫刻実習Ⅰ	I	3					3
		彫刻実習Ⅱ	II		12				12
彫刻実習Ⅲ		III			12		12		
卒	彫刻実習Ⅳ	IV				12	12		
	卒業制作・論文	IV				4	4		
計			26	12	12	16	66	66	
選択 必須 科目	講義	日本美術史	4				4	選択必須美術史 1科目4単位必須	
		東洋美術史		4			4		
		美術特論Ⅰ			4		4		
		美術特論Ⅱ			4		4		
	美術特論Ⅲ				4		4	選択必須特論 2科目8単位必須	
		美術特論Ⅳ			4		4		
計			4	12	8		24	12	
通計								78	
選択 科目	講義	絵画概論	2				2		
		図学	4				4		
		美術解剖学		4			4		
		デザイン史論		4			4		
	演習	美術鑑賞論		2			2		
		アッサン演習	4				4		
		材料演習			2		2		
		デジタルアートⅠ		2			2		
実習	デジタルアートⅡ			2		2			
	特殊美術実習Ⅰ	AI		2		2			
特殊美術実習Ⅱ	AII			2		2			
計			10	14	6		30		

注1. 取得順位に設定されている科目については、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳ、AI→AIIの順番で取得してください。

注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

## 2 デザイン学科

### ■ 教育目標

現代社会において、新しい資源といわれるデザインの世界や対象の多様化に対応できる基礎的かつ専門的な知識・技術に加え、デザインの現場に必要な実践能力を修得することにより、各分野でデザインのプロフェッショナルとして活躍できる人材の育成を目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

デザイン学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業生には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、次のとおりです。

デザイン学科卒業所要単位表

		グラフィック デザイン コース (GD)	イラスト レーション コース (IL)	デジタル アーツ コース (DA)	デジタル メディア コース (DM)	空間 デザイン コース (SD)	プロダクト デザイン コース (PD)	デザイン プロデュース コース (DP)
教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上						
専門教育科目	必 須 科 目	74単位	76単位	74単位	74単位	74単位	78単位	78単位
	選 択 必 須 科 目	4単位	4単位	4単位	4単位	6単位		4単位
	計	78単位	80単位	78単位	78単位	80単位	78単位	82単位
専 門 関 連 科 目		色彩学(4単位)1科目4単位必須						
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		22単位	20単位	22単位	22単位	20単位	22単位	18単位
合 計		124単位						

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

(別表1) デザイン学科 専門教育科目表

〈グラフィックデザインコース (GD) 〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	デザイン史論	4				4		
		デザイン学概論	2				2		
		デジタルグラフィックデザイン論	2				2		
		マーケティング文化論		2			2		
		ビジュアルデザイン論		4			4		
		タイポグラフィ論		2			2		
		コミュニケーションデザイン論			4		4		
	デザインマネジメント				2		2		
	演 習	造形芸術演習Ⅰ	I	2				2	
		造形芸術演習Ⅱ	I	2				2	
製写真図真		II		2			2		
プリントメディアデザイン		II		2			2		
グラフィックデザイン研究1		III			2		2		
グラフィックデザイン研究2		III			2		2		
セルフプロモーション		III			2		2		
実 習	デザイン基礎1	I	2				2		
	デザイン基礎2	I	2				2		
	デザインスタートアップ1	I	2				2		
	デザインスタートアップ2	I	2				2		
	ハイパープロジェクト	II		2			2		
	素材表	II		2			2		
	デジタルデザインスキル	II		2			2		
	グラフィックデザイン1	II		2			2	☆	
	グラフィックデザイン2	II		2			2	☆	
	グラフィックデザイン3	III			2		2		
グラフィックデザイン4	III			2		2			
デザインプロジェクト	III			4		4			
グラフィックデザイン5	IV				4	4			
卒業制作・論文	IV				4	4			
計			20	26	20	8	74	74	
選 択 必 須 科 目	講 義	情報技術論		2			2	2科目4単位必須	
		イラストレーション論		2			2		
		アドタイジング論				2	2		
情報マネジメント				2	2				
計			4	4		8	4		
通 計							78		
選 択 科 目	講 義	西洋美術史	4				4		
		日本美術史		4			4		
		工芸史			4		4		
		空間デザイン概論		2			2		
		デザインプロデュース概論		2			2		
		空間計画画論		2			2		
		プロダクトデザイン論		2			2		
		コミックプロデュース論1		2			2		
		コミックプロデュース論2		2			2		
		コミックプロデュース特論1				2	2		
コミックプロデュース特論2				2	2				
エルゴノミクス概論				2	2				
空間計画法規				2	2				
展示空間論				2	2				
エクスペリエンスデザイン				2	2				
演 習	ウォーミングアップ		1				1		
	デジタルウォーミングアップ		1				1		
	デザイン実用英語				2		2		
実 習	ハイパープロジェクト1		2				2		
	ハイパープロジェクト3				2		2		
計		8	16	20		44			

注1. 専門関連科目の中から【色彩学】を必須とします。  
 注2. ☆印の付いている科目については、下記の条件で他コースの学生も許容範囲内で受講可能です。  
 (自由選択として卒業所要単位数に含まれます)  
 (1) 当該科目の担当教員の了承を得た上で履修登録してください。許可無く履修登録しても当該科目の履修は認められません。  
 (2) 受講可能な科目は、当該年次に配当されている科目及びそれ以下に配当されている科目とします。  
 なお、実習科目については、実質3年次より履修可能となります。  
 (3) 演習・実習科目については、各年次1科目までとします。  
 注3. 教職課程履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目が有りますので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

(別表1) デザイン学科 専門教育科目表

〈イラストレーションコース (IL)〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
			1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	デザイン学概論	4				4	
		デザイン学概論	2				2	
		デザイン学概論	2				2	
		マーケティング論		2			2	
		文化論		4			4	
	イラストレーション論		2				2	
	タイポグラフィ論		2				2	
	コミュニケーションデザイン論				4		4	
	デザインマネジメン				2		2	
	ト							
演 習	造形芸術演習Ⅰ	I	2				2	
	造形芸術演習Ⅱ	II	2				2	
	写真演習Ⅱ	II		2			2	
	版画演習Ⅱ	II		2			2	
	表紙制作演習Ⅲ	III			2		2	☆
セルプロモーション	III			2		2	☆	
実 習	デザイン基礎Ⅰ	I	2				2	
	デザイン基礎Ⅱ	I	2				2	
	デザインスタートアップⅠ	I	2				2	
	デザインスタートアップⅡ	I	2				2	
	ハイパープロジェクトⅡ			2			2	
	素材表紙制作Ⅱ	II		2			2	
	デジタルデザインスキルⅠ	II		2			2	
	デジタルアートⅡ	II		4			4	☆
	デジタルアートⅢ	II		2			2	☆
	デジタルアートⅣ	III			2		2	
デジタルアートⅤ	III			2		2		
卒業制作論文	IV				4	4		
卒業制作論文	IV				4	4		
計			20	28	20	8	76	76
選 択 必 須 科 目	講 義	情報技術論		2			2	2科目4単位必須
		デジタルデザイン論		2			2	
アドタイピング論				2		2		
情報マネジメン				2		2		
計			4	4		8	4	
通 計							80	
選 択 科 目	講 義	西洋美術史	4				4	
		日本美術史		4			4	
		工芸史			4		4	
		空間デザイン概論		2			2	
		デザインプロデュース概論		2			2	
		空間計画論		2			2	
		プロダクトデザイン論		2			2	
		コミックプロデュース論Ⅰ					2	
		コミックプロデュース論Ⅱ					2	
		コミックプロデュース特論Ⅰ			2		2	
コミックプロデュース特論Ⅱ			2		2			
エルゴノミクス概論				2		2		
空間計画法規				2		2		
展示空間論				2		2		
エクスペリエンスデザイン				2		2		
演 習	ウォーミングアップ		1				1	
	デジタルウォーミングアップ		1				1	
実 習	デザイン実用英語				2		2	
	ハイパープロジェクトⅠ		2				2	
ハイパープロジェクトⅢ				2		2		
計			8	16	20		44	

注1. 専門関連科目の中から【色彩学】を必須とします。

注2. ☆印の付いている科目については、下記の条件で他コースの学生も許容範囲内で受講可能です。

(自由選択として卒業所要単位数に含まれます)

(1) 当該科目の担当教員の了承を得た上で履修登録してください。許可無く履修登録しても当該科目の履修は認められません。

(2) 受講可能な科目は、当該年次に配当されている科目及びそれ以下に配当されている科目とします。

なお、実習科目については、実質3年次より履修可能となります。

(3) 演習・実習科目については、各年次1科目までとします。

注3. 教職課程履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目が有りますので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

(別表1) デザイン学科 専門教育科目表

〈デジタルアーツコース (DA) 〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
			1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	デザイン学概論	4				4	
		デザイン学概論	2				2	
		デジタル技術論	2				2	
		マケテイング論		2			2	
		情報文化論		2			2	
	伝達文芸論		4			4		
	タイポグラフィ論		2			2		
	コミュニケーションデザイン論				4	4		
	演 習	造形芸術演習Ⅰ	I	2			2	
		造形芸術演習Ⅱ	I	2			2	
写真図真Ⅱ		II		2		2		
プリントメディアデザインⅡ		II		2		2		
グラフィック研究Ⅲ		III			2	2		
実 習	デザイン基礎Ⅰ	I	2			2		
	デザイン基礎Ⅱ	I	2			2		
	デザインスタートアップⅠ	I	2			2		
	デザインスタートアップⅡ	I	2			2		
	ハイパープロジェクトⅡ	II		2		2		
	素材表現Ⅱ	II		2		2		
	デジタルデザインスキルⅡ	II		2		2		
	デジタルアーツⅠ	II		4		4	☆☆☆	
	デジタルアーツⅡ	II		2		2	☆☆☆	
	デジタルアーツⅢ	III			2	2	☆☆☆	
卒	デジタルアーツⅣ	III			4	4		
	デジタルアーツⅤ	IV				4		
	卒業制作・論文	IV				4		
計			20	28	18	8	74	74
選 択 必 須 科 目	講 義	イラストレーション論		2			2	2科目4単位必須
		ビジュアルデザイン論		2			2	
		デザインマネジメント論			2		2	
アドタイジング論			2		2			
情報マネジメント論			2		2			
計				4	6		10	4
通 計								78
選 択 科 目	講 義	西洋美術史		4			4	
		日本美術史			4		4	
		工芸史				4	4	
		空間デザイン概論			2		2	
		デザインプロデュース概論			2		2	
		空間設計画論			2		2	
		プロダクトデザイン論			2		2	
		コミックプロデュース論1			2		2	
		コミックプロデュース論2			2		2	
		コミックプロデュース特論1				2	2	
	コミックプロデュース特論2				2	2		
	エルゴノミクス概論				2	2		
	空間計画法規論				2	2		
展示空間論				2	2			
エクスペリエンスデザイン				2	2			
演 習	ウォーミングアップ		1			1		
	デジタルウォーミングアップ		1			1		
	デザイン実用英語				2	2		
実 習	ハイパープロジェクト1		2			2		
	ハイパープロジェクト3				2	2		
計			8	16	20		44	

注1. 専門関連科目の中から【色彩学】を必須とします。

注2. ☆印の付いている科目については、下記の条件で他コースの学生も許容範囲内で受講可能です。

(自由選択として卒業所要単位数に含まれます)

(1) 当該科目の担当教員の了承を得た上で履修登録してください。許可無く履修登録しても当該科目の履修は認められません。

(2) 受講可能な科目は、当該年次に配当されている科目及びそれ以下に配当されている科目とします。

なお、実習科目については、実質3年次より履修可能となります。

(3) 演習・実習科目については、各年次1科目までとします。

注3. 教職課程履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目が有りますので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

(別表1) デザイン学科 専門教育科目表

〈デジタルメディアコース (DM) 〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	デザイン史論	4				4		
		デザイン概論	2				2		
		デジタル理論	2				2		
		マーケティング論		2			2		
		情報技術論		2			2		
	文化論		4				4		
	グラフィック論		2				2		
	コミュニケーションデザイン				4		4		
	演 習	造形芸術演習Ⅰ	I	2				2	
		造形芸術演習Ⅱ	II	2				2	
写真図真		II		2			2		
プリントメディアデザイン		II		2			2		
グラフィック研究Ⅲ		III			2		2		
実 習	デザイン基礎1	I	2				2		
	デザイン基礎2	I	2				2		
	デザインスタートアップ1	I	2				2		
	デザインスタートアップ2	I	2				2		
	ハイパープロジェクト			2			2		
	素材表	II		2			2		
	デジタルデザインスキル	II		2			2		
	デジタルメディア1	II		4			4	☆☆☆☆	
	デジタルメディア2	II		2			2		
	デジタルメディア3	III			2		2		
デジタルメディア4	III			2		2			
デジタルメディア5	IV				4	4			
卒業制作論文	IV				4	4			
計			20	28	18	8	74	74	
選 択 必 須 科 目	講 義	イラストレーション論		2			2	2科目4単位必須	
		ビジュアルデザイン論		2			2		
デザインマネジメント論				2		2			
アドバタイジング論				2		2			
情報マネジメント				2		2			
計				4	6		10	4	
通 計								78	
選 択 科 目	講 義	西洋美術史	4				4		
		日本美術史		4			4		
		工芸史			4		4		
		空間デザイン概論		2			2		
		デザインプロセス論		2			2		
	演 習	プロダクトデザイン論		2			2		
		コミックプロデュース論1		2			2		
		コミックプロデュース論2		2			2		
		コミックプロデュース特論1			2		2		
		コミックプロデュース特論2			2		2		
実 習	エルゴノミクス概論			2		2			
	空間計画法			2		2			
	展示空間論			2		2			
	エクスペリエンスデザイン			2		2			
	ウォーミングアップ		1			1			
実 習	デジタルウォーミングアップ		1			1			
	デザイン実用英語			2		2			
	ハイパープロジェクト1		2			2			
ハイパープロジェクト3				2		2			
計			8	16	20		44		

注1. 専門関連科目の中から【色彩学】を必須とします。

注2. ☆印の付いている科目については、下記の条件で他コースの学生も許容範囲内で受講可能です。

(自由選択として卒業所要単位数に含まれます)

(1) 当該科目の担当教員の了承を得た上で履修登録してください。許可無く履修登録しても当該科目の履修は認められません。

(2) 受講可能な科目は、当該年次に配当されている科目及びそれ以下に配当されている科目とします。

なお、実習科目については、実質3年次より履修可能となります。

(3) 演習・実習科目については、各年次1科目までとします。

注3. 教職課程履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目が有りますので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。



(別表1) デザイン学科 専門教育科目表

(空間デザインコース (SD) )

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
			1	2	3	4	計	
必 須	講 義	デザイン概論	4				4	
		デザイン概論	2				2	
必 須	演 習	デザイン概論		2			2	
		デザイン概論		2			2	
科 目	実 習	デザイン概論	2				2	
		デザイン概論	2				2	
		デザイン概論	2				2	
		デザイン概論	2				2	
		デザイン概論	2				2	
		デザイン概論	2				2	
		デザイン概論	2				2	
		デザイン概論	2				2	
		デザイン概論	2				2	
		デザイン概論	2				2	
卒	卒業					4	4	
通 計			20	28	18	8	74	74
選 択 必 須 科 目	演 習	空間デザイン		2			2	3科目6単位必須
		空間デザイン		2			2	
通 計				4	6		10	6
通 計								80
選 択 科 目	講 義	西洋美術史	4				4	
		洋報本達		2			2	
		情報伝達		4			4	
		デジタルコミュニケーション		4			4	
		グラフィックデザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
選 択 科 目	演 習	空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
		空間デザイン		4			4	
選 択 科 目	実 習	空間デザイン	1				1	
		空間デザイン	1				1	
通 計			8	54	36		98	

注1. 専門関連科目の中から【色彩学】を必須とします。  
 注2. ☆印の付いている科目については、下記の条件で他コースの学生も許容範囲内で受講可能です。  
 (自由選択として卒業所要単位数に含まれます)  
 (1) 当該科目の担当教員の下承を得た上で履修登録してください。許可無く履修登録しても当該科目の履修は認められません。  
 (2) 受講可能な科目は、当該年次に配当されている科目及びそれ以下に配当されている科目とします。  
 なお、実習科目については、実習3年次より履修可能となります。  
 (3) 演習・実習科目については、各年次1科目までとします。  
 注3. 教職課程履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目が有りますので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。  
 注4. 建築士試験指定科目については後述する「8. 資格取得課程等について～4 建築士試験受験資格要件」を必ず参照してください。

(別表1) デザイン学科 専門教育科目表

〈プロダクトデザインコース (PD) 〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必 須 科	講 義	デザイン史論	4				4		
		デザイン学概論	2				2		
		デジタルデザイン概論	2				2		
		マーケティングデザイン論		2			2		
		デザインプロデュース概論		2			2		
		プロダクトデザイン論		2			2		
		エルゴノミクス概論				2	2		
	デザインマネジメント				2	2			
	エクスペリエンスデザイン				2	2			
	演 習	造形芸術演習Ⅰ	Ⅰ	2				2	
		造形芸術演習Ⅱ	Ⅱ	2				2	
		写真演習Ⅰ	Ⅰ		2			2	
		写真演習Ⅱ	Ⅱ		2			2	
		デジタルグラフィックデザインスケッチ	Ⅱ		2			2	☆
アドバンスワークショップ		Ⅱ		2			2	☆☆	
プロダクトデザイン1		Ⅰ		2			2	☆☆☆	
3D CAD演習1	Ⅱ		2			2	☆☆☆		
プロダクトデザイン2	Ⅲ			2		2	☆☆☆		
プロダクトデザイン3	Ⅲ			2		2	☆☆☆		
3D CAD演習2	Ⅲ			2		2	☆☆☆		
デジタルプロトタイピング	Ⅲ			2		2	☆☆☆		
セルフプロモーション	Ⅲ			2		2	☆☆☆		
実 習	デザイン基礎1	Ⅰ	2				2		
	デザイン基礎2	Ⅰ	2				2		
	デザインスタートアップ1	Ⅰ	2				2		
	デザインスタートアップ2	Ⅰ	2				2		
	ハイパープロジェクト	Ⅱ		2			2		
	素材表現	Ⅱ		2			2		
	デジタルデザインスキル	Ⅱ		2			2		
	プロフェッショナルワークショップ1	Ⅲ			2		2	☆	
	プロフェッショナルワークショップ2	Ⅲ			2		2	☆☆	
	プロフェッショナルワークショップ3	Ⅲ			2		2	☆☆	
デザインプロジェクト	Ⅲ			4		4	☆☆☆		
プロフェッショナルワークショップ4	Ⅳ				2	2	☆		
卒業制作・論文	Ⅳ					4			
卒						4			
通 計			20	28	24	6	78	78	
選 択 科	講 義	西洋美術史論	4				4		
		情報デザイン論		2			2		
		空間デザイン論		2			2		
		日本美術史論		4			4		
		日伝アートデザイン論		4			4		
		ジュエリーデザイン論		2			2		
		イラストレーション論		2			2		
		空中間設計論		2			2		
		ミックプロデュース論	1				2		
		ミックプロデュース論	2				2		
		ミックプロデュース特論	1			2	2		
		ミックプロデュース特論	2			2	2		
		タイポグラフィ論			2		2		
	コミュニケーションデザイン論				4	4			
アドバタイジング論				2	2				
情報マネジメント				2	2				
空間計画法				2	2				
展示空間論				2	2				
工芸史論				4	4				
演 習	ウォーミングアップ		1				1		
	デジタルウォーミングアップ		1				1		
	デザイン実用英語				2		2		
実 習	ハイパープロジェクト1		2				2		
	ハイパープロジェクト3				2		2		
計		8	24	24		56			

注1. 専門関連科目の中から【色彩学】を必須とします。

注2. ☆印の付いている科目については、下記の条件で他コースの学生も許容範囲内で受講可能です。

(自由選択として卒業所要単位数に含まれます)

(1) 当該科目の担当教員の了承を得た上で履修登録してください。許可無く履修登録しても当該科目の履修は認められません。

(2) 受講可能な科目は、当該年次に配当されている科目及びそれ以下に配当されている科目とします。

なお、実習科目については、実質3年次より履修可能となります。

(3) 演習・実習科目については、各年次1科目までとします。

注3. 教職課程履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目が有りますので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

(別表1) デザイン学科 専門教育科目表

〈デザインプロデュースコース (DP) 〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
			1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	デザイン学概論	4				4	
		デザイン学概論	2				2	
		デザイン学概論	2				2	
		デザイン文化論		2			2	
		デジタルデザイン論		4			4	
	演 習	デジタルデザイン概論			2		2	
		デジタルデザイン概論			2		2	
		デジタルデザイン概論			2		2	
		デジタルデザイン概論			2		2	
		デジタルデザイン概論			2		2	
実 習	デザイン基礎1	I	2				2	
	デザイン基礎2	I	2				2	
	デザインスタートアップ1	I	2				2	
	デザインスタートアップ2	I	2				2	
	ハイパープロジェクト2			2			2	
	素材表	II		2			2	
	デジタルデザインスキル1	II		2			2	
	デジタルデザインスキル2	II		2			2	☆
	デジタルデザインスキル3	III			4		4	☆
	デジタルデザインスキル4	III			4		4	
卒業制作論文	IV				4	4		
計		20	32	18	8	78	78	
選 択 必 須 科 目	講 義	情報技術論		2			2	2科目4単位必須
		イラストレーション論		2			2	
		アドバタイジング論			2		2	
情報マネジメント			2			2		
情報マネジメント			2			2		
計			4	6		10	4	
通 計							82	
選 択 科 目	講 義	西洋美術史	4				4	
		日本美術史		4			4	
		工芸デザイン論			4		4	
		プロダクトデザイン論			2		2	
		コミックプロデュース論1			2		2	
	演 習 実 習	コミックプロデュース論2				2	2	
		コミックプロデュース特論1			2		2	
		コミックプロデュース特論2			2		2	
		コミュニケーションデザイン論			4		4	
		エルゴノミクス概論			2		2	
空間計画法			2		2			
展示空間論			2		2			
エクスペリエンスデザイン			2		2			
ウォーミングアップ		1				1		
デジタルウォーミングアップ		1				1		
デザイン実用英語				2		2		
ハイパープロジェクト1		2				2		
ハイパープロジェクト3				2		2		
計		8	12	24		44		

注1. 専門関連科目の中から【色彩学】を必須とします。  
 注2. ☆印の付いている科目については、下記の条件で他コースの学生も許容範囲内で受講可能です。  
 (自由選択として卒業所要単位数に含まれます)  
 (1) 当該科目の担当教員の了承を得た上で履修登録してください。許可無く履修登録しても当該科目の履修は認められません。  
 (2) 受講可能な科目は、当該年次に配当されている科目及びそれ以下に配当されている科目とします。  
 なお、実習科目については、実質3年次より履修可能となります。  
 (3) 演習・実習科目については、各年次1科目までとします。  
 注3. 教職課程履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目が有りますので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

## 3 建築学科

### ■ 教育目標

建築・環境の基礎的知識・技術に加え、デザインをより重視した設計能力を徹底的に鍛え、建築・環境デザインの分野で芸術的な影響を与えることができる人材の育成を目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

建築学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業者には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

建築学科卒業所要単位表

教 養 科 目		外国語系科目 (1 科目 2 単位)、物質の科学 (4 単位) を含み、合計 20 単位以上
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	56 単位
	選 択 必 須 科 目	36 単位以上
	計	92 単位以上
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		12 単位以上
合 計		124 単位以上

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

(別表1) 建築学科 専門教育科目表

形態	科目	取得順位	建築士試験指定科目	配当年次別単位数					備考		
				1	2	3	4	計			
必須科目	講義	建築概論 環境史 日本建築史 西洋建築史 環境建築史 建築一般構造力学 建築材料学	論 史 史 学 備 造 I 規 学 工	A I	⑩	2				2	
					⑩	2				2	
					②	4				4	
					②		4			4	
					③			4		4	
					④			4		4	
					⑥	4				4	
					⑤		4			4	
					⑨			4		4	
					⑦			4		4	
	⑧				4	4					
目	演習	造建築設計画演習I 建築C A D演習I 建築C A D演習II	I B I B II	⑩	4				4		
				①		2			2		
目	実習	設計基礎 卒業	I I	①	4				4		
								4	4		
計					20	14	18	4	56	56	
選択必須科目	演習 実習 演習 実習 演習 実習	建築設計画演習II 建築設計画演習III 建築設計画演習IV 環境設計画演習II 環境設計画演習III 環境設計画演習IV	C II C II C III C III C II C III C III C IV	① ① ① ① ① ① ① ①		2			2	◆ 選択必須科目① 5科目14単位必須	
						4			4		
							2		2		
							4		4		
								2	2		
								4	4		
	講義	居住建築都市建築海外近造造庭ラ地域土景生態 建築設計画演習II 建築設計画演習III 建築設計画演習IV 都市建築構造 海外建築再建計画 園地景生態 スケープ概工全境	論II 論III 論III 論III 論III 論III 論III 論III 論III 論III 論III	A II	②	4				4	◇ 選択必須科目② 2科目8単位必須
					②	4		4		4	
					②	4		4		4	
					⑩			2		2	
					⑩			2		2	
					⑤				4	4	
					②				4	4	
							2		2	2	
							2		2	2	
							2		2	2	
							2		2	2	
	演習 実習	建築構造演習 園量演習 CGプレゼンテーション 建築環境芸術演習 フィールドワーク実習I フィールドワーク実習II フィールドワーク実習III フィールドワーク実習IV	習I 習II 習III 習IV	B II D I D II D III D IV	⑤		2			2	◇ 選択必須科目③ 4科目14単位必須
					⑩			4		4	
								4		4	
								2		2	
								2		2	
								2		2	
							2		2		
							2		2		
							2		2		
							2		2		
通計					18	32	54	14	118	36	
通計										92	

◆建築分野専攻学生必須 ◇環境デザイン分野専攻学生必須

## 4 文 芸 学 科

### ■ 教育目標

「ことばを読む・書く・考える」ことを徹底的に鍛え、映画・演劇から新聞・出版に至る「ことば」に関わるあらゆる領域を網羅するカリキュラムによって、創作・批評・研究・出版といった各分野のスペシャリストとして必要な知識と実践力の修得を目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

文芸学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業者には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

文芸学科卒業所要単位表

教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	32 単位
	選 択 必 須 科 目	46 単位以上
	計	78 単位以上
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		26 単位以上
合 計		124 単位以上

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

(別表1) 文芸学科 専門教育科目表

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
			1	2	3	4	計	
必須科目	講義	I II III IV 基礎 基礎 基礎 基礎 基礎 基礎 基礎 基礎	2				2	
			2				2	
			2	2			2	
演習	I II III IV 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習	A I A II A II	2	2			2	
				2			2	
					2		2	
卒	業 論					2		
通 計			10	8	8		32	32
選択必須科目	講義	I II III 歴史の歴史 世界の歴史 世界の歴史 世界の歴史	4				4	選択必須科目① 16単位必須
			4	4			4	
			2		4		2	
選択必須科目	演習	I II III 演習 演習 演習 演習 演習 演習	2				2	選択必須科目② 14単位必須
			2	2			2	
			2	2	2		2	
選択必須科目	演習	I II III 演習 演習 演習 演習 演習 演習	1				1	選択必須科目③ 16単位必須
			2				2	
				4	2		2	
通 計			25	98	24		147	46 78

注. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

## 5 放送学科

### ■ 教育目標

制作・アナウンス音声表現・先端メディアコミュニケーション・声優の分野における基本的知識、機器・設備に関する技術の修得に加え、ジャーナリストとしての認識力・分析力及びクリエイターとしての表現力・創造性を養い、将来多種多様なメディアにおいて活躍できる人材の育成を目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

放送学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業生には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

放送学科卒業所要単位表

		制作コース	アナウンス音声表現コース	先端メディアコミュニケーションコース	声優コース
教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上			
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	38単位	46単位	58単位	56単位
	選 択 必 須 科 目	34単位以上	30単位以上	20単位以上	20単位以上
	計	72単位以上	76単位	78単位以上	76単位
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、 あるいは専門関連科目より)		32単位以上	28単位以上	26単位以上	28単位以上
合 計		124単位以上			

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。





(別表1) 放送学科 専門教育科目表

〈アナウンス音声表現コース (AN) 〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考		
			1	2	3	4	計			
必 須 科 目	講 義	放送の概論	4				4			
		放送技術の歴史	4				4			
		放送技術の概論	4				4			
		放送番組の概論	4				4			
		放送と言語	4	4			4			
演 習	文章・音声表現演習	AI	2				2			
		BI			2		2			
実 習	技術基礎実習	CI	4				4			
		CII		4			4			
卒	卒業論文・制作	CIII			4		4			
		BII				4	4			
計			26	8	6	6	46	46		
選 択 必 須 科 目	講 義	放送の概論	4				4	30単位必須		
		放送技術の概論	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送技術の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		放送番組の歴史	4				4			
		演 習	放送番組の歴史	AI	1					1
				BI	1					1
CI				2			2			
CII				2			2			
CIII				2			2			
DI				2			2			
DII				2			2			
DI				2			2			
DII				2			2			
DIII				2			2			
実 習	制作実習	CI		4			4			
		CII			4		4			
		CIII				4	4			
		DI			4		4			
		DII				4	4			
計			26	82	36		144	30		
通 計								76		
選 択 科 目	演 習	放送の概論		2			2			
		放送技術の概論		2			2			
		放送番組の歴史		2			2			
		放送技術の歴史		2			2			
		放送番組の歴史		2			2			
計				8			8			

(別表1) 放送学科 専門教育科目表

〈先端メディアコミュニケーションコース (MC) 〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	放送概論	4				4		
		放送の歴史	4				4		
		放送技術概論	4				4		
		メディアコミュニケーション概論	4				4		
		マーケティング		4			4		
広告・クリエイティブ論		4			4				
メディアビジネス論		4			4				
メディアコミュニケーションショーケース		4			4				
演 習	文章・音声表現演習 クリエイティブ基礎演習 デジタルクリエイティブ演習	AI	2				2		
		BI		2			2		
		BII		2	2		2		
実 習	技術基礎実習 クリエイティブ実習 クリエイティブ実習	CI	4				4		
		CII		4			4		
		CIII			4		4		
卒	卒業論文・制作	BII				4	4		
計			22	24	6	6	58	58	
選 択 必 須 科 目	講 義	放送概論	4				4	20単位必須	
		放送番組論	4				4		
		放送番組概論	4				4		
		漫画・アニメーションの歴史	4				4		
		日本映画の歴史	4				4		
		外国映画の歴史	4				4		
		パブリックリレーションズ	4		2		2		
		デジタルプロモーション	4		2		2		
		番組制作論	4		4		4		
		報道取材論	4		4		4		
		ドキュメンタリー	4		4		4		
		放送映像論	4		4		4		
		放送音響論	4		4		4		
		放送脚本文論	4		4		4		
		放送と演説	4		4		4		
		放送特講	4		4		4		
		放送音声特講	4		4		4		
		メディア論	AII		2				2
		放送の法規と倫理	4			4			4
		放送のキャラクター論	4			4			4
		放送の特講	4			4			4
		放送の特講	4			4			4
		放送の特講	4			4			4
		演 習	ランニング基礎演習 プレゼンテーション基礎演習 放送脚本演習 文章表現演習 時事英演習 エンターテインメント演習	AII	1				
	1						1		
				2			2		
				2			2		
				2			2		
				2			2		
				2			2		
実 習	制作実習 アナウンサー実習 デジタル映像実習	CII		4			2		
		CIII			4		2		
		CII		4	4		4		
		CIII			4		4		
計			30	66	36		128	20	
通 計								78	
選 択 科 目	演 習	放送制作演習	A		2			2	
		放送制作演習	B		2			2	
		放送制作演習	C		2			2	
		放送制作演習	D		2			2	
		計				8			



## 6 写真学科

### ■ 教育目標

写真表現の基礎技術と理論をアナログ、デジタルの両面から修得するとともに、各分野の専門技術と知識を追究し、芸術的能力に優れた「写真家」として活躍できる人材の育成を目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

写真学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業者には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

#### 写真学科卒業所要単位表

教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	56 単位
	選 択 必 須 科 目	20 単位以上
	計	76 単位以上
専 門 関 連 科 目		造形原理(4単位)、色彩学(4単位)、美学概説(4単位) 3科目12単位必須
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		16 単位以上
合 計		124 単位以上

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

(別表1) 写真学科 専門教育科目表

	形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
				1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	写 真 概 論		2				2	
		写 真 文 化 史		2				2	
		写 真 科 学		4				4	
		写真メディア&デザイン論		4				4	
		写 真 芸 術 史			2			2	
		写 真 法 規 論			2			2	
	演 習	作 家 論				4		4	
		造 形 芸 術 演 習 I		2				2	
	実 習	造 形 芸 術 演 習 II		2				2	
		写 真 表 現 基 礎 実 習 I	I	4				4	
写 真 表 現 技 術 実 習 I			4				4		
写 真 表 現 実 践 実 習 II				4			4		
写 真 表 現 制 作 実 習 II				4			4		
写 真 表 現 分 野 別 実 習 III					4		4		
写 真 表 現 制 作 I III					4		4		
写 真 表 現 制 作 II IV					4	4			
卒 業 制 作 ・ 論 文 IV				4	4				
計		24	12	12	8	56	56		
選 択 必 須 科 目	講 義	写 真 メ デ ィ ア 序 論		2				2	20 単位必須
		視 覚 情 報 伝 達 論		2				2	
		写 真 映 像 論 I		2				2	
		特 殊 映 像 論		4				4	
		写 真 メ デ ィ ア 総 論			2			2	
		写 真 情 報 論			2			2	
		写 真 映 像 論 II			2			2	
		写 真 現 代 美 術 論			2			2	
		写 真 報 道 論			2			2	
		写 真 照 明 論			4			4	
		銀 塩 写 真 序 論			2			2	
		写 真 ビ ジ ュ アル デ ザ イン 論				2		2	
		映 像 メ デ ィ ア アー ト 序 論				2		2	
		映 像 メ デ ィ ア アー ト 総 論				2		2	
		フ ォ ト ク リ エ イ テ ィ ブ 論				2		2	
		写 真 芸 術 実 践 論				2		2	
		銀 塩 写 真 総 論				2		2	
デ ザ イン 史		4				4			
日 本 美 術 史		4				4			
計		18	16	12		46	20		
通 計							76		

## 7 工芸学科

### ■ 教育目標

金属工芸、陶芸、ガラス工芸、テキスタイル・染織各分野の基本的技法を学び、素材との対話を重ねて専門知識・技術を修得させる。また、工芸の歴史、伝統をふまえるとともに、独創性・創造性に溢れた新しい表現を奨励し、「クリエイター」として活躍できる人材の育成を目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

工芸学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業生には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

工芸学科卒業所要単位表

		金属工芸コース	陶芸コース	ガラス工芸コース	テキスタイル・染織コース
教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上			
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	72 単位			
	選 択 必 須 科 目	14 単位以上			
	計	86 単位以上			
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		18 単位以上			
合 計		124 単位以上			

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

（別表1）工芸学科 専門教育科目表

（金属工芸コース）

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
			1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	工芸論	4				4	
		工芸史	4				4	
		日本美術史	4				4	
		金工論		2			2	
		金属概論		2			2	
	演 習	基礎デジタルデザイン演習	2				2	
		造形芸術演習Ⅰ	2				2	
		造形芸術演習Ⅱ	2				2	
		工芸材料演習		2			2	
		クラフト制作演習			2		2	
実 習	制作構想演習Ⅳ				2	2		
	工芸基礎実習Ⅰ	I	4			4		
	工芸基礎実習Ⅱ	I	4			4		
	工芸基礎実習Ⅲ	II		2		2		
	彫鍛金実習Ⅱ	II		4		4		
	表鋳示金実習Ⅱ	II		4		4		
	金工実習Ⅰ	II		4		4		
	金工実習Ⅱ	III			4	4		
	金工実習Ⅲ	III			4	4		
	金工実習Ⅳ	IV				6	6	
卒	卒業制作・論文Ⅳ				4	4		
計			26	20	14	12	72	72
選 択 必 須 科 目	講 義	工芸特論Ⅰ		4			4	2科目8単位必須
		工芸特論Ⅱ			4		4	
		工芸特論Ⅲ			4		4	
	演 習	デザインスケッチ			2			2
プロダクトデザイン演習				2			2	
写真撮影演習				2			2	
プレゼンテーション演習					2		2	
インスタレーション演習						2	2	
計				10	10	4	24	14
通 計								86
選 択 科 目	講 義	文様論		2			2	
		陶芸論		2			2	
		現代陶芸論		2			2	
		ガラス工芸論		4			4	
		染織論		2			2	
		洋服美術史		2			2	
		西美術史	4				4	
		美 術 概 論	4				4	
		絵画概論	2				2	
	彫刻概論	2				2		
デザイン史		4			4			
実 習	CADデザイン実習Ⅰ		2			2		
	3Dモデリング実習Ⅱ			2		2		
計			12	20	2		34	

注1. 取得順位に設定されている科目については、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳ、AⅠ→AⅡの順番で取得してください。

注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。



(別表1) 工芸学科 専門教育科目表

〈陶芸コース〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	工芸論 I	4				4		
		工芸論 II	4				4		
		日本美術史論	4				4		
		現代陶芸論		2			2		
	演 習	基礎デジタルデザイン演習 I	2				2		
		造形芸術演習 I	2				2		
		造形芸術演習 II	2				2		
		工芸材料演習		2			2		
		基礎表現演習		2			2		
		制作構想演習	IV				2		2
実 習	工芸基礎実習 I	I	4				4		
	工芸基礎実習 II	I	4				4		
	工芸基礎実習 III	II		2			2		
	陶器実習 I	II		4			4		
	陶器実習 II	II		4			4		
	陶器実習 III	III			4		4		
	陶器実習 IV	III			4		4		
	焼成実習 I	II		4			4		
	焼成実習 II	III			4		4		
	焼成実習 III	IV				2	2		
卒 業	卒業制作論文	IV				4	4		
	計		26	22	12	12	72	72	
	通 計							86	
選 択 必 須 科 目	講 義	工芸特論 I		4			4	2科目8単位必須	
		工芸特論 II			4		4		
		工芸特論 III			4		4		
	演 習	デザインスケッチ演習		2				2	3科目6単位必須
プロダクトデザイン演習			2				2		
写真撮影演習			2				2		
プレゼンテーション演習					2		2		
計				10	10	4	24	14	
通 計								86	
選 択 科 目	講 義	文様工芸論		2				2	
		金工概論		2				2	
		金属工芸論		2				2	
		ガラス工芸論		4				4	
		染織工芸論		2				2	
		洋服飾り工芸論		2				2	
		西洋美術史論	4					4	
		美術史論	4					4	
	絵彫概論	2					2		
	デザイン概論	2					2		
実 習	CADデザイン実習 AI		2				2		
	3Dモデリング実習 AII				2		2		
計			12	20	2		34		

注1. 取得順位に設定されている科目については、I→II→III→IV、AI→AIIの順番で取得してください。

注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

〔別表1〕 工芸学科 専門教育科目表

〈ガラス工芸コース〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
			1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	工 芸 論	4				4	
		工 芸 史	4				4	
		日 本 美 術	4				4	
		ガ ラ ス 工 芸 論		4			4	
	演 習	基礎デジタルデザイン演習	2				2	
		造形芸術演習Ⅰ	2				2	
		造形芸術演習Ⅱ	2				2	
		工芸材料演習		2			2	
	実 習	基礎表現演習		2			2	
		制作構想演習	Ⅳ			2	2	
工芸基礎実習Ⅰ		Ⅰ	4			4		
工芸基礎実習Ⅱ		Ⅰ	4			4		
工芸製図		Ⅱ		2		2		
ワークショップ実習Ⅰ		Ⅱ		4		4		
キルンワーク実習Ⅰ		Ⅱ		4		4		
コールドワーク実習Ⅱ		Ⅱ		4		4		
卒	ガラス工芸実習Ⅰ	Ⅲ			4	4		
	ガラス工芸実習Ⅱ	Ⅲ			4	4		
	ガラス工芸実習Ⅲ	Ⅲ			4	4		
	ガラス工芸実習Ⅳ	Ⅳ				6	6	
卒業制作・論文	Ⅳ				4	4		
計			26	22	12	12	72	72
選 択 必 須 科 目	講 義	工芸特論Ⅰ		4			4	2科目8単位必須
		工芸特論Ⅱ			4		4	
		工芸特論Ⅲ			4		4	
	演 習	デザインスケッチ			2			2
プロダクトデザイン演習				2			2	
写真撮影演習				2			2	
プレゼンテーション演習					2		2	
インスタレーション演習						2	2	
アーツマネジメント演習						2	2	
計				10	10	4	24	14
通 計								86
選 択 科 目	講 義	文 様 論		2			2	
		金 工 論		2			2	
		金 属 概 論		2			2	
		陶 芸 論		2			2	
		現 代 陶 芸 論		2			2	
		染 織 論		2			2	
		服 装 史		2			2	
		西 洋 美 術 史		4			4	
		美 術 概 論		4			4	
	絵 画 概 論		2			2		
彫 刻 概 論		2			2			
デ ザ イ ン 史			4			4		
実 習	C A D デ ザ イ ン 実 習	A I		2			2	
	3 D モ デ リ ン グ 実 習	A II			2		2	
計			12	20	2		34	

注1. 取得順位に設定されている科目については、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳ、AⅠ→AⅡの順番で取得してください。

注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

（別表1）工芸学科 専門教育科目表

〈テキストスタイル・染織コース〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	工 芸 論	4				4		
		工 芸 史	4				4		
		日 本 美 術 史	4				4		
		染 織 論		2			2		
	演 習	基礎デジタルデザイン演習 I	2				2		
		造形芸術演習 II	2				2		
		工芸材料演習		2			2		
		基礎表現演習 IV		2			2		
	実 習	工芸基礎実習 I	I	4				4	
		工芸基礎実習 II	I	4				4	
工芸製 図		II		2			2		
染織表現実習		II		4			4		
テキストスタイルデザイン実習 I		II		4			4		
テキストスタイルデザイン実習 II		III			4		4		
テキストスタイルアート実習 I		II		4			4		
卒	卒業制作・論文	IV				6	6		
	計		26	22	12	12	72	72	
選 択 必 須 科 目	講 義	工 芸 特 論 I		4			4	2科目8単位必須	
		工 芸 特 論 II			4		4		
		工 芸 特 論 III			4		4		
	演 習	デザインスケッチ			2			2	3科目6単位必須
		プロダクトデザイン演習			2			2	
写真撮影演習				2			2		
プレゼンテーション演習					2		2		
計	インスタレーション演習					2	2		
	アーツマネジメント演習					2	2		
通 計				10	10	4	24	14	
通 計								86	
選 択 科 目	講 義	文 様 論		2			2		
		金 工 論		2			2		
		金 属 概 論		2			2		
		陶 芸 論		2			2		
		現 代 陶 芸 論		2			2		
		ガ ラ ス 工 芸 論		4			4		
		西 洋 美 術 史		4			4		
		美 術 概 論		4			4		
		絵 画 概 論		2			2		
	彫 刻 概 論		2			2			
実 習	デザイン史			4			4		
	C A D デザイン実習 A I	A I		2			2		
	3 D モデリング実習 A II	A II			2		2		
計			12	20	2		34		

注 1. 取得順位に設定されている科目については、I→II→III→IV、A I→A IIの順番で取得してください。

注 2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

## 8 映像学科

### ■ 教育目標

実践的なカリキュラムと特色ある施設・設備により、「映画を見る・学ぶ・作る」ことを通して、映像のプロフェッショナルを養成するとともに、自己を追究し人生を豊かにする知識と技術を身につけることを目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

映像学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業生には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

映像学科卒業所要単位表

教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	40 単位
	選 択 必 須 科 目	40 単位以上
	計	80 単位以上
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		24 単位以上
合 計		124 単位

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。



## 9 舞台芸術学科

### ■ 教育目標

演技演出・ミュージカル・舞踊・ポピュラーダンス・舞台美術・舞台音響効果・舞台照明の各分野の専門教育とともに、舞台上演を教育課程に組入れて実施することにより、専門的な知識・技術・経験の修得に加え、「舞台人」として活躍するために必要な人間性—礼儀作法や社会性—を高めることを目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

舞台芸術学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業生には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

舞台芸術学科卒業所要単位表

		演技演出 コース	ミュージカル コース	舞踊 コース	ポピュラーダンス コース	舞台美術 コース	舞台音響効果 コース	舞台照明 コース
教 養 科 目		外国語系科目（1科目2単位）を含み、合計20単位以上						
専門教育科目	必 須 科 目	62単位	62単位	72単位	72単位	58単位	42単位	38単位
	選 択 必 須 科 目	6単位以上	8単位以上	6単位以上	8単位以上	8単位以上	24単位以上	24単位以上
	計	68単位以上	70単位以上	78単位以上	80単位以上	66単位以上	66単位以上	62単位以上
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		36単位以上	34単位以上	26単位以上	24単位以上	38単位以上	38単位以上	42単位以上
合 計		124単位以上						

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

(別表1) 舞台芸術学科 専門教育科目表

〈演技演出コース〉

	形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
				1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講義	舞台芸術概論 舞台芸術概論		2				2		
	演 習	舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	AI					4	
		舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	AI					4	
		舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	AI					4	
		舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	FI			4		4	
		舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	FI					4	
		舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	FI					4	
		舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	FI					4	
		舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	FI					2	
		舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	FI					2	
		舞台芸術基礎	舞台芸術基礎	FI					1	
	実 卒	卒業	卒業	演AV					4	
計				23	17	14	8	62	62	
選 択 必 須 科 目	演 習	舞台監督	BI		1			1	6単位必須	
		舞台監督	BI		1			1		
		舞台監督	CI			1		1		
		舞台監督	CI			1		1		
		舞台監督	DI				1	1		
		舞台監督	DI				1	1		
		舞台監督	EI				1	1		
		舞台監督	EI				2	2		
		舞台監督	EI				2	2		
		舞台監督	EI				2	2		
	実 卒	卒業	卒業	KI					1	
	計				9	6		15	6	
通 計								68		
選 択 科 目	講 義	舞台芸術概論	論		2			2		
		舞台芸術概論	論		2			2		
		舞台芸術概論	論		4			4		
		舞台芸術概論	論		4			4		
		舞台芸術概論	論		4			4		
		舞台芸術概論	論		4			4		
		舞台芸術概論	論		4			4		
		舞台芸術概論	論		4			4		
		舞台芸術概論	論		2		2	2		
		舞台芸術概論	論		2		2	2		
	演 習	舞台芸術概論	論	II					2	
		舞台芸術概論	論	II					2	
舞台芸術概論		論	II					2		
舞台芸術概論		論	II					2		
舞台芸術概論		論	II					2		
舞台芸術概論		論	II					2		
舞台芸術概論		論	II					2		
舞台芸術概論		論	II					2		
舞台芸術概論		論	II					2		
舞台芸術概論		論	II					2		
実 習	舞台芸術概論	論	II					2		
	舞台芸術概論	論	II					2		
	舞台芸術概論	論	II					2		
	舞台芸術概論	論	II					2		
	舞台芸術概論	論	II					2		
	舞台芸術概論	論	II					2		
	舞台芸術概論	論	II					2		
	舞台芸術概論	論	II					2		
	舞台芸術概論	論	II					2		
	舞台芸術概論	論	II					2		
計				2	41	19	12	74		

(別表1) 舞台芸術学科 専門教育科目表

〈ミュージカルコース〉

	形態	科目	取得順位	配当年次別単位数					備考
				1	2	3	4	計	
必須科目	講義	舞臺芸術基礎演習Ⅰ	AI	2				2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅱ	AI		4			4	
	演習	舞臺芸術基礎演習Ⅰ	MAI	2				2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅱ	MAI		4			4	
		舞臺芸術基礎演習Ⅲ	MAI	4		4		4	
		舞臺芸術基礎演習Ⅳ	FI	2				2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅴ	GI	2				2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅵ	HI	2				2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅶ	FI	2				2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	JI	1				1	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	MAII			1		1	
舞臺芸術基礎演習Ⅷ	FI			4		4			
実習	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	FI			2		2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	MAIII				8	8		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	MAV				4	4		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	MAV				4	4		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	MAV				4	4		
計			23	17	14	8	62	62	
選択必須科目	演習	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	FII		2			2	4科目8単位必須
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	GII		2			2	
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	HII			2		2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	LI				2	2		
実習	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	LI				2	2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	LII				2	2		
通計	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	MI		2			2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	MII			2		2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	MIII				2	2		
通計				8	6	4	18	8	
選択科目	講義	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論ト		2			2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論		2			2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論		4			4	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論		4			4	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論		4			4	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論		4			4	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論		4			4	
	演習	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論				2	2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論				2	2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論				2	2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論				2	2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論				2	2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論				2	2	
		舞臺芸術基礎演習Ⅷ	論論				2	2	
演習	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	NI	2				2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	NII		2			2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	NIII				2	2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	NIV				2	2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	BI		1			1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	BII			1		1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	CI			1		1		
演習	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	CI			1		1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	DI		1			1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	DII			1		1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	EI		1			1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	EII			1		1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	KI		2			2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	KII			2		2		
演習	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	JII		2			2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	JII		1			1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	JII		2			2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	JII		1			1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	JII		2			2		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	JII		1			1		
	舞臺芸術基礎演習Ⅷ	JII		2			2		
計			2	42	19	8	71		



(別表1) 舞台芸術学科 専門教育科目表

〈舞踊コース〉

	形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
				1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	舞 台 芸 術 概 論		2				2		
		舞 台 芸 術 概 論			4			4		
	演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	A I	2				2	
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	A II		4			4	
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	A I	2				2	
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	A II		2			2	
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	A III			2		2	
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	B I	2				2	
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	B II		2			2	
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	C I	2				2	
舞 台 芸 術 基 礎 演 習		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	C II		2			2		
舞 台 芸 術 基 礎 演 習		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	C III			8		8		
実 習	卒 業 実 習	卒 業 実 習	踊 CV				4	4		
	卒 業 実 習	卒 業 実 習	踊 CV				4	4		
計				24	24	16	8	72	72	
選 択 必 須 科 目	演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	踊 DI	2				2	6 単位必須	
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	踊 DII	1				1		
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	踊 E I		1			1		
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	踊 E II		2			2		
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習	踊 C III			2		2		
計				3	3	8	4	18	6	
通 計									78	
選 択 科 目	講 義	舞 台 芸 術 概 論			2			2		
		舞 台 芸 術 概 論			2			2		
		舞 台 芸 術 概 論			4				4	
		舞 台 芸 術 概 論			4				4	
		舞 台 芸 術 概 論			4				4	
		舞 台 芸 術 概 論			4				4	
		舞 台 芸 術 概 論			4				4	
		舞 台 芸 術 概 論			4				4	
		舞 台 芸 術 概 論					2		2	
		舞 台 芸 術 概 論					2		2	
演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	N I	2				2		
	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	N II		2			2		
	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	N III			2		2		
	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	N IV				2	2		
	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	B I		1			1		
	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	B II		1			1		
	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	C I			1		1		
	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	C II				1	1		
	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	D I				1	1		
	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習	E I				1	1		
実 習	声 楽 実 習	声 楽 実 習	M I		2			2		
	声 楽 実 習	声 楽 実 習	M II			2		2		
	声 楽 実 習	声 楽 実 習	M III				2	2		
計				2	42	18	6	68		

(別表1) 舞台芸術学科 専門教育科目表

〈ポピュラーダンスコース〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必須 科目	講義	舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン	2	4	2		2		
			4	2		2			
	演習	舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン 舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン 舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン	AI I	2	4	4		2	
			AI II	2				2	
			DAI I	2				2	
			DAI II	2	2			2	
			DAI III	2		2		2	
			DBI I	2				2	
			DBI II	2	2			2	
			DBI III	2				2	
実習	舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン 舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン	DCI I	6		2		2		
		DCI II				2	2		
		DCI III				2	2		
		DCI IV	2				2		
DCV					4	4			
DCVI					4	4			
DCVII					4	4			
DCVIII					4	4			
計		22	20	22	8	72	72		
選択必須科目	演習	DDI	2				2	4科目8単位必須	
		DDII	2	2			2		
		DDIII		2	2		2		
			2			2	2		
計		6	2	4	4	20	8		
通 計							80		
選 択 科 目	講義	舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン 舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン 舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン	2	4	2		2		
			4	2		2			
	演習	舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン 舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン 舞台芸術概論 ダンス・解剖学 ステージデザイン	NI I	2	2	2		2	
			NI II				2	2	
			NI III					2	
			NI IV					2	
			BI I		2	1		1	
			BI II			1		1	
			CI I			1		1	
			CI II			1		1	
DI I				1	1				
DI II				1	1				
DE I	1				2	2			
DE II		1			1	1			
DE III					1	1			
DE IV					1	1			
DF I	2	2			2	2			
DF II					2	2			
DF III					2	2			
DF IV					2	2			
DG I	2	2			2	2			
DG II					2	2			
DG III					2	2			
計		9	50	23	5	87			

(別表1) 舞台芸術学科 専門教育科目表

〈舞台美術コース〉

	形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
				1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	舞 台 芸 術 概 論		2				2		
		舞 台 美 術 論			4			4		
		舞 台 芸 術 史 I					2		2	
	演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習		2					2	
		合 同 舞 台 演 習 I	AI		4				4	
		合 同 舞 台 演 習 II	AII				4		4	
		舞 台 美 術 基 礎 研 究	美AI	4					4	
		ス テ ー ジ デ ザ イ ン I	美AI	4					4	
		ス テ ー ジ デ ザ イ ン II	美AII		4				4	
	実 習	ス テ ー ジ デ ザ イ ン III	美AIII			4			4	
		コ ス チ ュ ー ム デ ザ イ ン I	美BI		4				4	
		舞 台 美 術 実 習 I	美CI	4					4	
舞 台 美 術 実 習 II		美CII		4				4		
卒	舞 台 美 術 実 習 III	美CIII				4		4		
	舞 台 美 術 実 習 IV	美CIV					4	4		
	卒 業 制 作	美CIV					4	4		
計				16	20	14	8	58	58	
選 択 必 須 科 目	演 習	ス テ ー ジ ク ラ フ ト 演 習		4				4	8 単位必須	
		ス テ ー ジ デ ザ イ ン IV	美AIV				2	2		
		コ ス チ ュ ー ム デ ザ イ ン II	美BII			4		4		
		コ ス チ ュ ー ム デ ザ イ ン III	美BIII				2	2		
		C A D 演 習 I	美DI		2			2		
計				4	2	6	4	16	8	
通 計									66	
選 択 科 目	講 義	劇 場 論			2			2		
		シ ア タ ー マ ネ ジ メ ン ト			2			2		
		演 技 演 出 論			4				4	
		ミ ュ ー ジ カ ル 論			4				4	
		舞 踊 論			4				4	
		ダ ン ス 効 果 論			4				4	
		舞 台 音 響 照 明 論			4				4	
		舞 台 照 劇 論					2		2	
		演 才 ベ ラ 論					2		2	
		戯 曲 史 論					2		2	
	舞 台 芸 術 史 II					2		2		
	演 習	メ イ ク ア ッ プ 演 習			1				1	
		戯 曲 を 読 み 解 く			1				1	
		舞 台 監 督 演 習	BI		1				1	
		舞 台 監 督 研 究	BII				1		1	
		演 出 研 究	CI		1				1	
		演 出 研 究	CII				1		1	
		舞 台 制 作 演 習	DI		1				1	
		舞 台 制 作 研 究	DII				1		1	
戯 曲 創 作 演 習		EI		1				1		
戯 曲 創 作 研 究	EII				1		1			
上 方 芸 能 演 習	上 方 芸 能 演 習	美DII			2			2		
	C A D 演 習		4			2		4		
	舞 台 音 響 効 果 基 礎 研 究				2			2		
	舞 台 照 明 基 礎 デ ザ イ ン 研 究	照CI		2				2		
	舞 台 照 明 デ ザ イ ン 研 究	照CII				2		2		
計				4	38	16		58		

(別表1) 舞台芸術学科 専門教育科目表

〈舞台音響効果コース〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	舞 台 芸 術 概 論	2				2		
		舞 台 音 響 効 果 論		4			4		
		舞 台 芸 術 史 I			2		2		
	演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習 I	AI	2					2
		舞 台 音 響 効 果 基 礎 研 究	音BI		4				4
		舞 台 音 響 効 果 基 礎 実 習 I	音AI	4					4
	実 習	舞 台 音 響 効 果 実 習 I	音AI	4					4
		舞 台 音 響 効 果 実 習 II	音AII		4				4
		舞 台 音 響 効 果 実 習 III	音AIII			4			4
	卒	卒 業 制 作	音AV				4		4
計			12	12	10	8	42	42	
選 択 必 須 科 目	演 習	基 礎 電 気 工 学	2				2	24 単位必須	
		基 礎 電 子 工 学	2				2		
		サウンドプランニング研究 I	音BI	4					4
		サウンドプランニング研究 II	音BII		2				2
		サウンドプランニング研究 III	音BIII			2			2
		レコーディングテクニック			2				2
		サウンドシステムデザイン			2				2
		オーディオドラマ制作研究			2				2
		効 果 音 研 究				2			2
	スタジオテクニック				2		2		
実 習	舞 台 音 響 効 果 オペレーション実習 I	音CI		4			4		
	舞 台 音 響 効 果 オペレーション実習 II	音CII			4		4		
計			8	12	10		30	24	
通 計								66	
選 択 科 目	講 義	劇 場 論		2			2		
		シアターマネジメント		2			2		
		演 技 演 出 論		4			4		
		ミ ュ ー ジ カ ル 論		4			4		
		舞 台 踊 論		4			4		
		舞 台 美 術 論		4			4		
		舞 台 照 明 論		4			4		
		演 劇 論				2	2		
		オ ペ ラ 論				2	2		
		戯 曲 史 論				2	2		
舞 台 芸 術 史 II				2	2				
演 習	戯 曲 を 読 み 解 く	BI		1			1		
	舞 台 監 督 演 習	BII		1			1		
	舞 台 監 督 研 究	CI			1		1		
	演 出 演 習	CII		1			1		
	演 出 研 究	DI		1			1		
	舞 台 制 作 演 習	DII			1		1		
	舞 台 制 作 研 究	EI		1			1		
	戯 曲 創 作 演 習	EII			1		1		
	戯 曲 創 作 研 究			2			2		
	上 方 芸 能 研 究			4			4		
コ ス チ ュ ー ム デ ザ イ ン I	照CI		2			2			
舞 台 照 明 基 礎 デ ザ イ ン 研 究	照CII			2		2			
舞 台 照 明 デ ザ イ ン 研 究				2		2			
計				41	14		55		

(別表1) 舞台芸術学科 専門教育科目表

〈舞台照明コース〉

	形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
				1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	舞 台 芸 術 概 論		2				2	
		舞 台 照 明 論			4			4	
		舞 台 芸 術 史 I					2		2
	演 習	舞 台 芸 術 基 礎 演 習 I	AI	2				2	
		舞 台 芸 術 基 礎 演 習 II	AII		4			4	
	実 習	機 器 操 作 実 習	照 AI	4				4	
照 AII				4			4		
舞 台 照 明 実 習		照 AIII			4		4		
卒 業 実 習		照 AN				4	4		
卒 業 制 作 実 習	照 AN					4	4		
計				8	12	10	8	38	38
選 択 必 須 科 目	演 習	基 礎 電 気 工 学		2				2	24 単位必須
		基 礎 電 子 工 学		2				2	
		舞 台 照 明 基 礎 研 究		2				2	
		舞 台 照 明 機 器 演 習		2				2	
		舞 台 照 明 CAD 研 究		2				2	
		基 礎 デジタル機器演習	照BI		4			4	
		舞 台 照 明 オペレーション演習			4			4	
		舞 台 照 明 基 礎 デザイン研究	照CI		2			2	
		特 殊 効 果 機 器 研 究			2			2	
		デ ジ タ ル 機 器 演 習	照BII			4		4	
		舞 台 照 明 プランニング演習				4		4	
舞 台 照 明 デザイン研究	照CII			2		2			
テ レ ビ 照 明 演 習				2		2			
計				10	12	12		34	24
通 計									62
選 択 科 目	講 義	劇 場 論			2			2	
		シ ア ター マ ネ ジ メ ン ト			2			2	
		演 技 演 出 論			4			4	
		ミ ュ ー ジ カ ル 論			4			4	
		舞 踊 論			4			4	
		グ ラ ン ス 論			4			4	
		舞 台 美 術 論			4			4	
		舞 台 音 響 効 果 論			4			4	
		演 劇 論					2	2	
		才 能 培 育 論					2	2	
	戯 曲 史 論					2	2		
	舞 台 芸 術 史 II					2	2		
	演 習	戯 曲 を 読 み 解 く			1			1	
		舞 台 監 督 演 習	BI		1			1	
		舞 台 監 督 研 究	BII			1		1	
		演 出 演 習	CI		1			1	
		演 出 研 究	CII			1		1	
舞 台 制 作 演 習		DI		1			1		
舞 台 制 作 研 究		DII			1		1		
戯 曲 創 作 演 習	EI		1			1			
戯 曲 創 作 研 究	EII			1		1			
上 方 芸 能 研 究				2		2			
コ ス チ ュ ーム デザイン I			4			4			
舞 台 音 響 効 果 基 礎 研 究		4				4			
計				4	39	12		55	

## 10 芸術計画学科

### ■ 教育目標

芸術・文化を多角的に理解し、作り手、受け手が共に生きる力を増進する創造的な出会いの場を構想・実現する総合的プロデュース力を身につけた人材の育成を目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

芸術計画学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業生には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

芸術計画学科卒業所要単位表

教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	46 単位
	選 択 必 須 科 目	48 単位以上
	計	94 単位以上
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		10 単位以上
合 計		124 単位以上

注記．外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

(別表1) 芸術計画学科 専門教育科目表

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考		
			1	2	3	4	計			
必 須 科 目	講 義	芸術計画の学	4				4			
		アート・リサーチ	2				2			
		イベント・リサーチ	2				2			
		イベントプロデューサー基礎	2				2			
		アートプロデューサー基礎	2				2			
	イベントマネジメント論		2				2			
	近未来社会デザイン論			2			2			
演 習	イベントプランニング基礎演習		2				2			
	アートプランニング基礎演習		2				2			
	創造表現力演習		4				4			
	企画構想力演習 I		4				4			
	社会連携プロジェクト演習 I II			6			6			
卒業	卒業計画	I			2		2			
卒業	卒業研究	II				4	4			
計			24	10	8	4	46	46		
選 択 必 須 ① (共通理論・演習)	講 義	クリエティブと法規論			2			2	5科目10単位必須	
		コンテンツ産業論			2			2		
		企画プレゼンテーション論			2			2		
		コミュニティデザイン論			2			2		
		広告・広報論			2			2		
	イメージ表現論			2			2			
	演 習	アートプロジェクト演習			4			4		10単位必須
		映像表現演習			4			4		
		空想表現演習			4			4		
		企画プレゼンテーション演習				2		2		
芸術計画特殊演習					2		2			
文化接触特殊演習				2		2				
選 択 必 須 ② (イベントプロデューサー)	講 義	イベント企画論			2			2	5科目10単位必須	
		伝域文化論			2			2		
		地域資源論			2			2		
		ファッション文化論			2			2		
		ライブプロデューサー論			2			2		
	博覧会プロデューサー論			2			2			
	テマパークプロデューサー論			2			2			
演 習	音楽フェス企画論				2		2			
	イベントプロデューサー論				2		2			
選 択 必 須 ③ (アートプロデューサー)	講 義	アートプロジェクト論			2			2	5科目10単位必須	
		アートの現場論			2			2		
		くらしとアートプロデューサー論			2			2		
		マンガ・アニメーション制作論			2			2		
		パフォーミングアーツ論			2			2		
	アートマネジメント論			2			2			
	超域アート創造論			2			2			
演 習	メデアイア文化論				2		2	2科目4単位必須		
	芸術考古学論				2		2			
通 計	講 義	アートプロデューサー演習 I a			2			2	2科目4単位必須	
		アートプロデューサー演習 I b			2			2		
		アートプロデューサー演習 II a				2		2		
		アートプロデューサー演習 II b				2		2		
		アートプロデューサー演習 II c				2		2		
計				74	26		100	48		
通 計								94		
選 択 科 目 学 芸 員 課 程 科 目	講 義	博物館概論			2			2		
		博物館経営論			2			2		
		博物館資料保存論			2			2		
		博物館展示論			2			2		
	実習	博物館情報・メディア			2			2		
演 習	博物館実習					3		3		
	計			6	8	3		17		

注1. 学芸員資格に関する科目については後述する「8 資格取得課程等について～2 学芸員課程等について～学芸員課程科目表」に該当する科目がありますので必ず参照してください。

# 11 キャラクター造形学科

## ■ 教育目標

「キャラクターを創る・動かす・活かす」基礎的な知識・技術を修得するとともに、漫画・アニメーション・ゲーム・フィギュアアーツ各分野に必要とされる表現力・発想力を育み、クリエイターとして自立・活躍することを目指すと共に幅ひろく社会全体の精神的豊かさにつながる発想力を生かせる人材の育成を目標とする。

## I 教育課程について

### 1. 卒業所要単位について

キャラクター造形学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業者には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

キャラクター造形学科卒業所要単位表

		漫画コース	アニメーションコース	ゲームコース	フィギュアアーツコース
教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上			
専門教育科目	必 須 科 目	46単位	50単位	50単位	46単位
	選択必須科目	36単位以上	32単位以上	32単位以上	36単位以上
	計	82単位以上			
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、 あるいは専門関連科目より)		22単位以上			
合 計		124単位以上			

注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。



(別表1) キャラクター造形学科 専門教育科目表

〈漫画コース (CQ) 〉

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	キャラクター原論 I		4				4	
		キャラクター原論 II			4			4	
	演 習	構成の基礎		4				4	
		漫画創作の表現		4				4	
		造形芸術演習 I	A I	2				2	
		造形芸術演習 II		2				2	
実 習	ストーリー演習 I	A I A II	4				4		
	漫画原作 I			4			4		
卒	漫画制作実習 II	BI·CI·DI·EI B II B III		4			4		
	漫画制作実習 II				4		4		
計			24	14	4	4	46	46	
選 択 科 目	講 義	漫画の歴史		2				2	20 単位必須
		アニメーションの歴史		2				2	
		メディア基礎		4				4	
		キャラクターと著作権				4		4	
		アニメ総論		4				4	
		ゲーム概論		4				4	
		フィギュア制作論		4				4	
		出版・編集の方法			4			4	
		プロデュースの方法			4			4	
		アニメーションの世界 I				2		2	
	演 習	アニメーションの世界 II				2		2	16 単位必須
		絵本の表現				4		4	
		色彩の基礎 (色彩構成)		4				4	
		漫画原作 II	A III			4		4	
		2 D C G	FI·GI	2				2	
		アニメ映像基礎		2				2	
		C G 基礎演習		2				2	
		イラストレーション			2			2	
		プレゼンテーション				2		2	
メディアミックス				2		2			
デジタルコミック演習 A			2			2			
デジタルコミック演習 B				2		2			
アニメーション技術演習 I			4			4			
アニメーション技術演習 II				4		4			
ゲーム技術演習 I			4			4			
ゲーム技術演習 II				4		4			
ゲーム企業演習				4		4			
モデリング技術				4		4			
モデリング技術演習				4		4			
デッサン演習				4		4			
カリキュア研究				4		4			
C G 応用演習	F II			4		4			
C G 映像制作	F III				4	4			
立体造形演習 I	G II			4		4			
立体造形演習 II	G III				4	4			
計			30	48	38		116	36	
通 計								82	
選 択 科 目	実 習	アニメーション実習 I	C II		4			4	
		アニメーション実習 II	C III			4		4	
		ゲームデザイン実習 I	D II		4			4	
		ゲームデザイン実習 II	D III			4		4	
		フィギュア制作実習 I	E II		4			4	
フィギュア制作実習 II	E III			4		4			
計				12	12		24		

(別表1) キャラクター造形学科 専門教育科目表 <アニメーションコース(AQ)>

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
			1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	キャラクター原論 I	4				4	
		キャラクター原論 II		4			4	
		構成の基礎論	4				4	
	演 習	造形芸術演習 I		2			2	
		造形芸術演習 II		2			2	
		ストーリー演習	A I A II	4			4	
実 習	アニメシナリオ I			4		4		
	アニメーション技術演習 I			4		4		
	C G 基礎演習	FI・GI	2			2		
卒	キャラクター造形基礎	BI・CI・DI・EI	4			4		
	アニメーション実習 I	C II		4		4		
	アニメーション実習 II	C III			4	4		
	卒業制作	BV・CV・DV・EV				4	4	
	計		26	16	4	4	50	50
選 択 科 目	講 義	漫画の歴史		2			2	18単位必須
		アニメーションの歴史		2			2	
		メデИА基礎		4			4	
		キャラクターと著作権				4	4	
		漫画創作の表現		4			4	
		ゲーム概論		4			4	
		フィギュア制作論		4			4	
		出版・編集の方法			4		4	
		プロデュースの方法			4		4	
		アニメーションの世界 I			2		2	
アニメーションの世界 II			2		2			
絵本の表現			4		4			
色彩の基礎(色彩構成)		4			4			
必 須 科 目	演 習	アニメシナリオ II	A III			4	4	14単位必須
		2 D C G		2			2	
		アニメ映像基礎		2			2	
		漫画研究			2		2	
		イラストレーション			2		2	
		プレゼンテーション				2	2	
		メデИАミックス			2		2	
		デジタルコミック演習 A			2		2	
		デジタルコミック演習 B				2	2	
		アニメーション技術演習 II			4		4	
		ゲーム技術演習 I			4		4	
		ゲーム技術演習 II				4	4	
		ゲーム企画演習			4		4	
		モデリング技術				4	4	
モデリング技術演習			4		4			
カリキュア研究			4		4			
C G 応用演習	F II		4		4			
C G 映像制作	F III			4	4			
立体造形演習 I	G II		4		4			
立体造形演習 II	G III			4	4			
	計		28	46	38	112	32	
	通 計						82	
選 択 科 目	実 習	漫画制作実習 I	B II		4		4	
		漫画制作実習 II	B III			4	4	
		ゲームデザイン実習 I	D II		4		4	
		ゲームデザイン実習 II	D III			4	4	
		フィギュア制作実習 I	E II		4		4	
フィギュア制作実習 II	E III			4	4			
	計			12	12	24		

(別表1) キャラクター造形学科 専門教育科目表

〈ゲームコース (GQ) 〉

形態	科目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必須 科目	講義	キャラクター原論 I	4				4		
		キャラクター原論 II		4			4		
		構成の基礎論	4				4		
	演習	造形芸術演習 I		2			2		
		造形芸術演習 II	A I	2			2		
		ストーリー演習	A I A II	4			4		
実習	ゲームシナリオ I			4		4			
	ゲーム技術演習 I			4		4			
	C G 基礎演習	FI・GI	2			2			
卒業	キャラクター造形基礎 ゲームデザイン実習 I ゲームデザイン実習 II	BI・CI・DI・EI D II D III	4	4		4 4 4			
計	卒業制作	BV・CV・DV・EV				4	4		
計			26	16	4	4	50	50	
選 択 科 目	講 義	漫画の歴史		2				2	18 単位必須
		アニメーションの歴史		2				2	
		メディア基礎		4				4	
		キャラクターと著作権				4		4	
		アニメ総論		4				4	
		漫画創作の表現論		4				4	
		フィギュア制作論		4				4	
		出版・編集の方法			4			4	
		プロデュースの方法			4			4	
		アニメーションの世界 I				2		2	
アニメーションの世界 II				2		2			
絵本の表現				4		4			
色彩の基礎 (色彩構成)		4				4			
必 須 演 習	演 習	ゲームシナリオ II	A III			4		4	14 単位必須
		2 D C		2				2	
		アニメ映像基礎		2				2	
		漫画研究			2			2	
		イラストレーション			2			2	
		プレゼンテーション				2		2	
		メディアミックス				2		2	
		デジタルコミック演習 A			2			2	
		デジタルコミック演習 B				2		2	
		アニメーション技術演習 I			4			4	
		アニメーション技術演習 II				4		4	
		ゲーム技術演習 II				4		4	
		ゲーム企画				4		4	
		模型演習			4			4	
モデリング技術				4		4			
デッサン演習				4		4			
カリキュア研究				4		4			
C G 応用演習	F II			4		4			
C G 映像制作	F III				4	4			
立体造形演習 I	G II			4		4			
立体造形演習 II	G III				4	4			
計			28	46	38		112	32	
通 計								82	
選 択 科 目	実 習	漫画制作実習 I	B II		4			4	
		漫画制作実習 II	B III			4		4	
		アニメーション実習 I	C II		4			4	
		アニメーション実習 II	C III			4		4	
		フィギュア制作実習 I	E II		4			4	
フィギュア制作実習 II	E III			4		4			
計				12	12		24		

(別表1) キャラクター造形学科 専門教育科目表 <フィギュアアーツコース (FQ) >

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考
			1	2	3	4	計	
必 須 科 目	講 義	キャラクター原論 I	4				4	
		キャラクター原論 II		4			4	
		構成の基礎	4				4	
		フィギュア制作論	4				4	
	演 習	造形芸術演習 I		2			2	
		造形芸術演習 II		2			2	
ストーリー演習		A I	4			4		
実 習	フィギュア企画制作	A II		4		4		
	CG基礎演習	FI・GI	2			2		
	キャラクター造形基礎	BI・CI・DI・EI	4			4		
卒	フィギュア制作実習 I	E II		4		4		
	フィギュア制作実習 II	E III			4	4		
計			26	12	4	4	46	46
選 択 科 目	講 義	漫画の歴史		2			2	20 単位必須
		アニメーションの歴史		2			2	
		メディアの基礎		4			4	
		キャラクターと著作権				4	4	
		アニメ総論		4			4	
		漫画創作の表現論		4			4	
		ゲーム概論		4			4	
		出版・編集の方法			4		4	
		プロデュースの方法			4		4	
		アニメーションの世界 I				2	2	
アニメーションの世界 II				2	2			
絵本基礎 (色彩表現)		4		4	4			
必 須 科 目	演 習	2 D C G	2			2	16 単位必須	
		アニメ映像基礎	2			2		
		漫画研究		2		2		
		イラストレーション		2		2		
		プレゼンテーション				2		
		メディアミックス			2	2		
		デジタルコミック演習 A		2		2		
		デジタルコミック演習 B			2	2		
		アニメーション技術演習 I		4		4		
		アニメーション技術演習 II			4	4		
		ゲーム技術演習 I		4		4		
		ゲーム技術演習 II			4	4		
		ゲーム企画			4	4		
		モデル演習		4		4		
		モデリング技術			4	4		
デッサン演習		4		4				
カリキュラリア研究		4		4				
CG応用演習	F II	4		4				
CG映像制作	F III			4	4			
立体造形演習 I	G II		4	4				
立体造形演習 II	G III			4	4			
計			28	50	34	112	36	
通 計							82	
選 択 科 目	実 習	漫画制作実習 I		4		4		
		漫画制作実習 II			4	4		
		アニメーション実習 I		4		4		
		アニメーション実習 II			4	4		
		ゲームデザイン実習 I		4		4		
ゲームデザイン実習 II			4	4				
計				12	12	24		

# 12 音楽学科

## ■ 教育目標

音楽・音響デザインコースでは電子技術・コンピュータによる電子音響音楽制作、音響システム、レコーディングを中心にリペア（楽器修理等）、調律などの分野についても学び、音楽と音響を創造しプロデュースできる人材を育成する。音楽教育コースは創造性を備え、時代のニーズに即応する教育者を育てることを目標とする。

## I 教育課程について

### 1. 卒業所要単位について

音楽学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業者には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

音楽学科卒業所要単位表

		音楽・音響デザインコース	音楽教育コース
教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上	
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	30単位	71単位
	選 択 必 須 科 目	46単位以上	13単位以上
	計	76単位以上	84単位以上
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		28単位以上	20単位以上
合 計		124単位以上	

注記．外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

(別表1) 音楽学科 専門教育科目表

〈音楽・音響デザインコース (AD) 〉

形態	科目	取得順位	配当年次別単位数					備考
			1	2	3	4	計	
必須科目	講義	音楽と音楽の歴史	2	2			2	(音楽共通科目) (音楽共通基礎科目)
	演習	音楽の基礎	2	2			2	
	実習	音楽の基礎	2	2			2	
	実卒	音楽の基礎	4				4	
計			22		4	4	30	30
選択科目	講義	音楽の歴史	4				4	20単位必須 (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目)
		音楽の歴史	4				4	
		音楽の歴史	4				4	
		音楽の歴史	2				2	
		音楽の歴史	4				4	
		音楽の歴史	4				4	
		音楽の歴史	4				4	
		音楽の歴史	4				4	
		音楽の歴史	4				4	
		音楽の歴史	4				4	
必須科目	演習	音楽の歴史	2	2	2		2	22単位必須
		音楽の歴史	2	2	2		2	
		音楽の歴史	2	2	2		2	
		音楽の歴史	2	2	2		2	
		音楽の歴史	2	2	2		2	
		音楽の歴史	2	2	2		2	
		音楽の歴史	2	2	2		2	
		音楽の歴史	2	2	2		2	
		音楽の歴史	2	2	2		2	
		音楽の歴史	2	2	2		2	
実習	音楽の歴史		4			4	4単位必須	
	音楽の歴史		4			4		
通計			20	52	36		108	46 76
選択科目	講義	音楽の歴史	2				2	(音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目)
		音楽の歴史		4			4	
		音楽の歴史		4			4	
		音楽の歴史	2				2	
		音楽の歴史	2				2	
		音楽の歴史	2				2	
		音楽の歴史	2				2	
		音楽の歴史	2				2	
		音楽の歴史	2				2	
		音楽の歴史	2				2	
実技・実習	演習	音楽の歴史		2			2	26単位まで履修可能
		音楽の歴史		2			2	
		音楽の歴史		2			2	
		音楽の歴史		2			2	
		音楽の歴史		2			2	
		音楽の歴史		2			2	
		音楽の歴史		2			2	
		音楽の歴史		2			2	
		音楽の歴史		2			2	
		音楽の歴史		2			2	
実技・実習	実習	音楽の歴史			2		2	26単位まで履修可能
		音楽の歴史			2		2	
		音楽の歴史			2		2	
		音楽の歴史			2		2	
		音楽の歴史			2		2	
		音楽の歴史			2		2	
		音楽の歴史			2		2	
		音楽の歴史			2		2	
		音楽の歴史			2		2	
		音楽の歴史			2		2	
通計			14	24	32	12	82	

注1. 取得順位欄 A I・A II……は同系 I より順次取得しなければなりません。  
 注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

(別表1) 音楽学科 専門教育科目表

〈音楽教育コース (ME) 〉

	形態	科目	取得順位	配当年次別単位数					備考	
				1	2	3	4	計		
必須科目	講義	音論、西洋音楽史、音楽の歴史、音楽の文化	論理	4	4	4	4	4	(音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目)	
	演習	音楽理論、音楽基礎、音楽実習	基礎	2	2	2	2	2	(音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目)	
	実技・実習	音楽実習、音楽実習	実践	3	3	3	3	3	(音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目)	
	卒			2	2	2	2	2		
計				23	30	14	4	71	71	
選択科目	講義	音楽教育論、音楽療法、音楽と社会	理論	2	2	2	2	2	6単位必須	
	演習	音楽実習、音楽実習	実践	2	2	2	2	2		
	実技・実習	音楽実習、音楽実習	実践	2	2	2	2	2		
	卒			2	2	2	2	2		
	講義	音楽教育論、音楽療法、音楽と社会	理論	2	2	2	2	2	1科目2単位必須	
	演習	音楽実習、音楽実習	実践	2	2	2	2	2		
	実技・実習	音楽実習、音楽実習	実践	2	2	2	2	2	7単位必須	
	卒			2	2	2	2	2		
	計			22	42	45	20	129		1384
	実技・実習	音楽実習、音楽実習	実践	3	3	3	3	3		29単位まで履修可能
卒			6	13	33	25	77			

注1. 取得順位欄 A I - A II ……は同系 I より順次取得しなければなりません。  
 注2. 教職課程を履修の場合、「教職に関する科目」、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

# 13 演奏学科

## ■ 教育目標

実技レッスンを通して各分野の知識と演奏技術を習得し、学内外公演を取り入れた特色あるカリキュラムにより、「演奏家」、「教育者」そして「音楽の良き理解者」として、社会で活躍できる人材の育成を目標とする。

## I 教育課程について

### 1. 卒業所要単位について

演奏学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業者には学士（芸術）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

演奏学科卒業所要単位表

		ピアノコース	声楽コース	管・弦・打コース	ポピュラー音楽コース
教 養 科 目		外国語系科目(1科目2単位)を含み、合計20単位以上			
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	62 単位	56 単位	74 単位	54 単位
	選 択 必 須 科 目①	8 単位以上	4 単位以上	8 単位以上	16 単位
	選 択 必 須 科 目②	12 単位以上	24 単位以上	8 単位以上	18 単位以上
	計	82 単位以上	84 単位以上	82 単位以上	88 単位以上
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		22 単位以上	20 単位以上	22 単位以上	16 単位以上
合 計		124 単位以上			

注記1. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

注記2. 声楽コース選択必須科目①の科目で定められた卒業要件単位数を上回る単位を修得した場合、選択必須科目②の修得単位となります。



(別表1) 演奏学科 専門教育科目表

〈ピアノコース (P) 〉

形態	科目	取得順位	配当年次別単位数					備考
			1	2	3	4	計	
必修科目	講義	音楽の歴史と理論 西洋音楽の歴史と理論 音楽の式分 鍵盤曲	4	4	4	4	4	(音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目)
	演習	基礎和声 ソルフェージュ 鍵盤作 ピアノ	2	2	2	2	2	(音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目)
	実技	ピアノ	6	6	6	6	6	
	卒業	卒業					2	
	計		18	16	18	10	62	62
選択必須科目①	演習	基礎和声 ピアノ	2	2	2	2	2	4科目8単位必須
	計		2	4	4	2	12	
選択必修科目②	講義	音楽の歴史と理論 西洋音楽の歴史と理論 音楽の式分 鍵盤曲	4	4	4	4	4	(音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目)
	演習	基礎和声 ソルフェージュ 鍵盤作 ピアノ	2	2	2	2	2	(音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目)
	実技	ピアノ	2	2	2	2	2	
	卒業	卒業					2	
	計		24	42	48	20	134	12
	通計							82
	実技	ピアノ	2	2	2	2	2	14科目28単位まで履修可能
	実習	ピアノ	2	2	2	2	2	
	実技	ピアノ	2	2	2	2	2	
	実習	ピアノ	2	2	2	2	2	
実技	ピアノ	2	2	2	2	2		
実習	ピアノ	2	2	2	2	2		
実技	ピアノ	2	2	2	2	2		
実習	ピアノ	2	2	2	2	2		
実技	ピアノ	2	2	2	2	2		
実習	ピアノ	2	2	2	2	2		

注1. 取得順位欄 A・I・A・II……は同系Iより順次取得しなければなりません。  
 注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。

(別表1) 演奏学科 専門教育科目表

〈声楽コース(V)〉

形態	科目	取得順位	配当年次別単位数					備考	
			1	2	3	4	計		
必須科目	講義	西洋音楽の歴史と理論 音楽の歴史と理論 音楽の歴史と理論	4	4			4	(音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目)	
	演習	ソルフェージュ 基礎 日和合奏	2	2			2	(音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目)	
	実技	声楽実習	1 2 3 4					6 6 6 6	
		声楽実習	1 2 3 4					6 6 6 6	
	卒業						2	2	
計			18	24	6	8	56	56	
選択必須①	演習	ドイツ日本音楽史 ドイツ日本音楽史	2				2	2科目4単位必須	
	計		4	4			8		4
選択必須②	講義	民族音楽の歴史と理論 西洋音楽の歴史と理論 民族音楽の歴史と理論 民族音楽の歴史と理論 民族音楽の歴史と理論 民族音楽の歴史と理論 民族音楽の歴史と理論 民族音楽の歴史と理論 民族音楽の歴史と理論	4	4			4 4 4 4 4 4 4 4	(音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目)	
	演習	基礎 鍵盤 指揮 合奏 オポ	2	2			2 2 2 2	(音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目) (音楽共通基礎科目)	
実技・実習	実技	ピアノ ヴァイオリン チェロ	2	2			2 2 2	14科目28単位まで履修可能	
	実技	管楽器							
	実習	音楽理論 作曲	2	2			2 2		
	実習	音楽理論 作曲	2	2			2 2		
計			20	32	64	20	136	24 84	

注1. 取得順位欄 A I・A II……は同系 I より順次取得しなければなりません。  
注2. 教職課程を履修の場合、「教科に関する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等について」を必ず参照してください。



(別表1) 演奏学科 専門教育科目表

〈ポピュラー音楽コース (PM) 〉

形態	科目	取得順位	配当年次別単位数					備考
			1	2	3	4	計	
必須科目	講義	音楽概論	4				4	(音楽共通科目) (音楽共通科目)
	演習	音楽理論	2	4			2	
	実技・実習	音楽基礎	1				1	
		音楽基礎	2				2	
		音楽基礎	3				3	
	卒	音楽実演	2				2	
計			24	16	6	2	8	54
選択必須科目①	実技・実習	音楽実習	4	4			4	4科目16単位必須
	音楽実習	2		4	4	4	4	
計			8	8	8	4	8	16
選択必須科目②	演習	音楽実習	2				2	18単位必須
		音楽実習	2	2			2	
		音楽実習	2	2	2		2	
	実技・実習	音楽実習	2				2	
		音楽実習	2	2			2	
		音楽実習	2	2	2		2	
計			18	26	14	2	60	18
計			24	42	20	4	88	88
選択科目	講義	音楽概論	4				4	(音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目) (音楽共通科目)
		音楽概論	2				2	
		音楽概論	2				2	
	演習	音楽実習	2	2			2	
		音楽実習	2	2			2	
		音楽実習	2	2	2		2	
	実技・実習	音楽実習	2				2	
		音楽実習	2	2			2	
		音楽実習	2	2			2	
		音楽実習	2	2	2		2	
		音楽実習	2	2	2		2	
		音楽実習	2	2	2		2	
計			20	34	52	14	120	14科目28単位まで履修可能

◆ミュージッククリエイター以外の専攻学生必須 ◇ミュージッククリエイターの専攻学生必須  
 注1. 取得順位欄 A I・A II ……は同系 I より順次取得しなければなりません。  
 注2. 教職課程を履修の場合、「教科に該当する科目」に該当する科目があるので、「8 資格取得課程等に関する」を必ず参照してください。

## 14 初等芸術教育学科

### ■ 教育目標

建学の精神をふまえた芸術教育と人間発達の学修を柱に、創造性及びコミュニケーション力を備えた「教育者」を育成し、初等教育・芸術療法の分野で幼児・児童・生徒の発達を支援し、社会に貢献できる人材を育成することを目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

初等芸術教育学科において、4年以上（8年以内）在学し、124単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業するには学士（芸術教育）の学位が与えられます。

124単位の内容は、つぎのとおりです。

#### 初等芸術教育学科卒業所要単位表

教 養 科 目		「日本国憲法」(2単位)、「スポーツ研究Ⅰ」(2単位)、「人権問題論」(2単位)、外国語系科目のうち1科目2単位 <sup>(注1)</sup> 、「情報処理概論Ⅰ」「情報処理概論Ⅱ」「情報処理概論Ⅲ」「情報処理概論Ⅳ」のうちいずれか1科目2単位を含み、合計20単位以上
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	21単位
	選 択 必 須 科 目	65単位以上
	計	86単位以上
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		18単位以上
合 計		124単位以上 <sup>(注2)</sup>

注記1. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

注記2. 教員免許状（幼稚園一種免許状、小学校一種免許状）を取得する場合は、卒業所要単位数以上の科目履修と単位数の修得が必要となる場合があります。詳細は、「8 資格取得課程等について」を参照してください。

注記3. 保育士資格を取得する場合は、専門教育科目のほかに保育士資格科目を修得しなければなりません。詳細は、「8 資格取得課程等について」を参照してください。



## 15 アートサイエンス学科

### ■ 教育目標

アートとサイエンスとテクノロジーの知識・技能に加え、それらを統合して新しい価値を創造する構想力を修得し、ソーシャルアートを主眼とするアートエンターテインメント領域と先端デザイン領域の2領域および融合領域において、新しい社会を先導するアートサイエンス・クリエイターを育成することを目標とする。

### I 教育課程について

#### 1. 卒業所要単位について

アートサイエンス学科において、4年以上（8年以内）在学し、124 単位以上を修得した者に卒業を認め、卒業者には学士（芸術）の学位が与えられます。

124 単位の内容は、つぎのとおりです。

#### アートサイエンス学科卒業所要単位表

教 養 科 目		外国語系科目（1科目2単位）を含み、合計20単位以上
専 門 教 育 科 目	必 須 科 目	54 単位
	選 択 必 須 科 目 ①	4 単位以上
	選 択 必 須 科 目 ②	26 単位以上
	計	84 単位以上
自 由 選 択 (上記以外の教養科目、専門教育科目、あるいは専門関連科目より)		20 単位以上
合 計		合計 124 単位

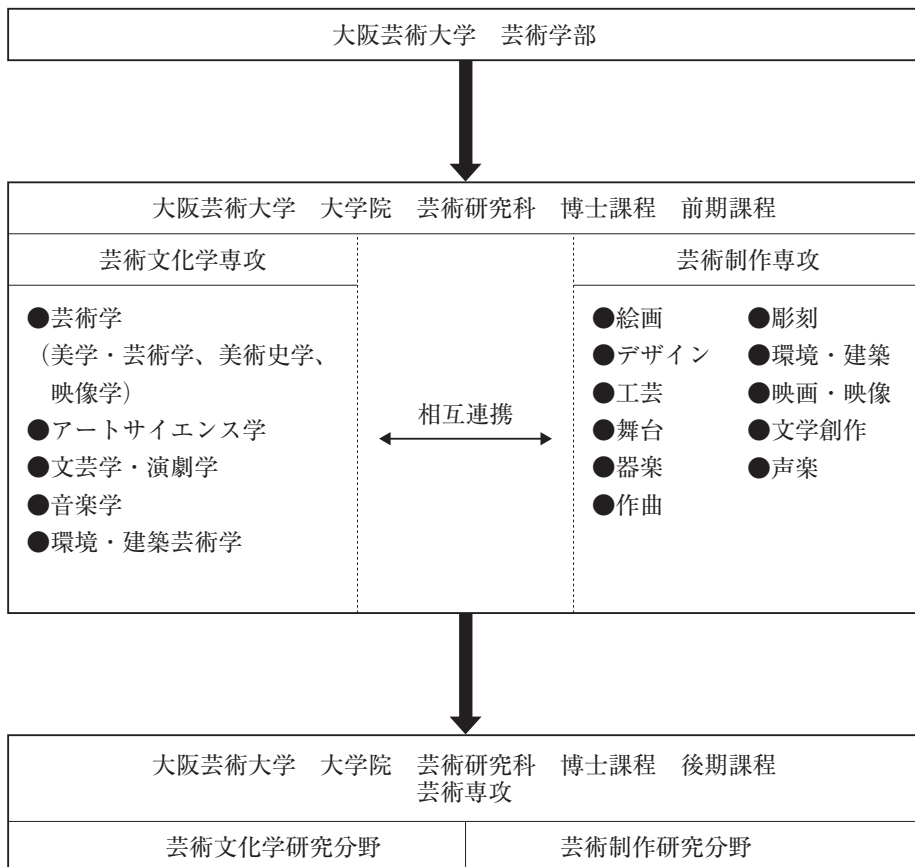
注記. 外国人留学生のみが、日本語Ⅰ、日本語Ⅱを履修することができます。

(別表1) アートサイエンス学科 専門教育科目表

形態	科 目	取得 順位	配当年次別単位数					備 考	
			1	2	3	4	計		
必 須 科 目	講 義	アートサイエンス論		2				2	
		アートエンターテインメント論		2				2	
		先端デザイン論		2				2	
		アートサイエンス情報基礎		2				2	
		スーパークリエイター特論			2			2	
		アートサイエンス史			2			2	
	演 習	造形基礎		2				2	
		デジタルデザイン基礎		2				2	
		アートプログラミング基礎		2				2	
		アートプログラミング演習		2				2	
		デジタルアプリケーション演習		2				2	
		基礎ゼミⅠ	AⅠ					2	
		基礎ゼミⅡ	AⅡ		2			2	
		3DCG演習			2			2	
		アートサイエンス構想基礎	CⅠ		2			2	
		ラボ演習Ⅰ	BⅠ			6		6	
	ラボ演習Ⅱ	BⅡ				6	6		
	実 習	映像サウンド基礎		2				2	
		アートサイエンスチーム制作		2				2	
		アートサイエンス作品制作1			2			2	
アートサイエンス作品制作2				2			2		
卒 業 制 作					4		4		
計		24	14	6	10	54	54		
選 択 必 須 科 目 ①	演 習	X R 演習 1		2			2	2科目4単位必須	
		X R 演習 2		2			2		
		ロボティクス演習		2			2		
		WEBプログラミング		2			2		
		アートサイエンスグラフィック演習		2			2		
	計		10			10	4		
選 択 必 須 科 目 ②	講 義	映像表現論		2			2	13科目26単位必須	
		知覚心理・XR論		2			2		
		AI・ロボット論			2		2		
		サブカルチャー論			2		2		
		メディアコンテンツ論			2		2		
		シナリオプランニング			2		2		
		アートサイエンス作品研究				2	2		
		サウンド表現論				2	2		
		企画マーケティング論				2	2		
	演 習	プロジェクト1	DⅠ	2					2
		プロジェクト2	DⅡ		2				2
		電子工作演習			2				2
		サウンドプランニング			2				2
		モーションプランニング			2				2
		メカニクデザイン演習			2				2
		研究発表1	EⅠ		2				2
		研究発表2	EⅡ			2			2
		アートサイエンス構想演習	CⅡ			2			2
		ゲーム・玩具プランニング				2			2
		デジタルエフェクト演習				2			2
実 習	パフォーマンス演習				2		2		
	キャリアデザイン				2		2		
	プレゼンテーション技法				2		2		
計	インタラクティブアート実習				2		2		
	アドバンス造形実習				2		2		
AI・ロボット実習				2		2			
計		6	20	26		52	26		
通 計							84		



## 大学院の構成



## 5 博士課程 前期課程 芸術文化学専攻

### 教育目標

美及び芸術の理論研究に必要な専門知識及び論理的思考力を身につけ、各研究領域の芸術文化に関わる専門的研究を深めて、将来研究者として自立しうる人材を育成する。

### 修了要件

本専攻で修士の学位を得ようとする者は、博士課程前期課程（以下「前期課程」という）に2年以上在学し、所定必要単位を修得し、研究指導教授による必要な研究指導を得て学位（修士）論文を提出し、かつ審査および最終試験に合格しなければならない。

### 履修方法

- (1) 授業科目の履修は、研究指導教授の指導を受けなければならない。
- (2) 1つの研究演習科目を選択し2年間継続履修し、8単位を修得しなければならない。
- (3) 選択した研究演習と同じ研究領域の基礎演習1科目2単位を修得しなければならない。
- (4) 作品研究、原典研究、特論、プロジェクト研究演習、芸術文化研究、特殊研究の内から7科目28単位を修得しなければならない。ただし、作品研究は1科目4単位、原典研究は1科目4単位、特論は2科目8単位を修得しなければならない。
- (5) 合計38単位以上を修得しなければならない。

(別表1) 芸術文化学専攻科目表

科目コード	科目名	配当年次	単位数	備 考	
N001・N002	芸術学研究演習	1	2	2科目 10単位	2科目 10単位必修 (研究演習は 2ヶ年継続履修)
N003・N004		2	2		
N201・N202	芸術学基礎演習	1・2	1	2科目 10単位	
N031・N032	アートサイエンス学研究演習	1	2		
N033・N034		2	2		
N209・N210	アートサイエンス学基礎演習	1・2	1	2科目 10単位	
N007・N008	文芸学・演劇学研究演習	1	2		
N009・N010		2	2		
N203・N204	文芸学・演劇学基礎演習	1・2	1	2科目 10単位	
N013・N014	音楽学研究演習	1	2		
N015・N016		2	2		
N205・N206	音楽学基礎演習	1・2	1	2科目 10単位	
N019・N020	環境・建築芸術学研究演習	1	2		
N021・N022		2	2		
N207・N208	環境・建築芸術学基礎演習	1・2	1	1科目 4単位	
N401・N402	芸術学作品研究	1・2	2		
N413・N414	アートサイエンス学作品研究	1・2	2		
N403・N404	文芸学作品研究	1・2	2		
N405・N406	演劇学作品研究	1・2	2		
N407・N408	音楽学作品研究	1・2	2		
N409・N410	環境・建築芸術学作品研究	1・2	2		
N411・N412	映画・映像作品研究	1・2	2		
N451・N452	原典研究Ⅰ	1・2	2	1科目 4単位	
N453・N454	原典研究Ⅱ	1・2	2		
N455・N456	原典研究Ⅲ	1・2	2		
N457・N458	原典研究Ⅳ	1・2	2		
N459・N460	原典研究Ⅴ	1・2	2		
N501・N502	美学特論	1・2	2	7科目 28単位	
N503・N504	芸術学特論	1・2	2		
N505・N506	美術史学特論	1・2	2		
N507・N508	現代美術特論	1・2	2		
N509・N510	工芸・デザイン学特論	1・2	2		
N511・N512	情報芸術学特論	1・2	2		
N513・N514	民族芸術学特論	1・2	2		
N515・N516	映像芸術学特論	1・2	2		
N517・N518	文芸学特論	1・2	2		
N519・N520	演劇学特論	1・2	2		
N521・N522	劇作脚本特論	1・2	2		
N523・N524	音楽学特論	1・2	2		
N525・N526	音楽史学特論	1・2	2		
N527・N528	音楽芸術学特論	1・2	2		
N529・N530	環境芸術学特論	1・2	2		
N531・N532	生態学特論	1・2	2		
N533・N534	造園学特論	1・2	2		
N535・N536	建築芸術学特論	1・2	2		
N537・N538	建築史学特論	1・2	2		
N539・N540	環境・建築経営学特論	1・2	2		
N541・N542	大衆芸術特論	1・2	2		

科目コード	科目名	配当年次	単位数	備考
N543・N544	アニメーション特論	1・2	2 : 2	┌ └
N545・N546	芸術行動学特論	1・2	2 : 2	
N547・N548	アートサイエンス学特論	1・2	2 : 2	
N549・N550	メディアアート特論	1・2	2 : 2	
N551・N552	先端技術デザイン特論	1・2	2 : 2	
N553・N554	表象文化特論	1・2	2 : 2	
N601・N602	プロジェクト研究演習	1・2	2 : 2	
N603・N604	芸術文化研究	1・2	1 : 1	
N301・N302	絵画特殊研究Ⅰ	1・2	2 : 2	
N303・N304	絵画特殊研究Ⅱ	1・2	2 : 2	
N305・N306	彫刻特殊研究Ⅰ	1・2	2 : 2	
N307・N308	彫刻特殊研究Ⅱ	1・2	2 : 2	
N309・N310	デザイン特殊研究Ⅰ	1・2	2 : 2	
N311・N312	デザイン特殊研究Ⅱ	1・2	2 : 2	
N313・N314	デザイン特殊研究Ⅲ	1・2	2 : 2	
N315・N316	写真特殊研究	1・2	2 : 2	
N317・N318	環境特殊研究	1・2	2 : 2	
N319・N320	建築特殊研究	1・2	2 : 2	
N321・N322	工芸特殊研究Ⅰ	1・2	2 : 2	
N323・N324	工芸特殊研究Ⅱ	1・2	2 : 2	
N325・N326	工芸特殊研究Ⅲ	1・2	2 : 2	
N327・N328	工芸特殊研究Ⅳ	1・2	2 : 2	
N329・N330	映画・映像特殊研究Ⅰ	1・2	2 : 2	
N331・N332	映画・映像特殊研究Ⅱ	1・2	2 : 2	
N333・N334	舞台特殊研究Ⅰ	1・2	2 : 2	
N335・N336	舞台特殊研究Ⅱ	1・2	2 : 2	
N337・N338	舞台特殊研究Ⅲ	1・2	2 : 2	
N339・N340	文学創作特殊研究Ⅰ	1・2	2 : 2	
N341・N342	文学創作特殊研究Ⅱ	1・2	2 : 2	
N345・N346	演奏特殊研究Ⅰ	1・2	2 : 2	
N347・N348	演奏特殊研究Ⅱ	1・2	2 : 2	
N349・N350	演奏特殊研究Ⅲ	1・2	2 : 2	
N351・N352	演奏特殊研究Ⅳ	1・2	2 : 2	
N353・N354	演奏特殊研究Ⅴ	1・2	2 : 2	
N355・N356	演奏特殊研究Ⅵ	1・2	2 : 2	
N357・N358	作曲特殊研究Ⅰ	1・2	2 : 2	
N359・N360	作曲特殊研究Ⅱ	1・2	2 : 2	
N951	学位(修士)論文	—	— : —	
	計		38	

## 6 博士課程 前期課程 芸術制作専攻

### 教育目標

芸術制作の各領域に関わる専門的な知識と技術を身につけ、各自の独創的表現を作品として実現しうる能力を修得し、将来芸術家として自立することのできる人材を育成する。

### 修了要件

本専攻で修士の学位を得ようとする者は、博士課程前期課程（以下「前期課程」という）に2年以上在学し、所定必要単位を修得し、研究指導教授による必要な研究指導を得て学位（修士）作品を提出し、かつ審査および最終試験に合格しなければならない。

### 履修方法

- (1) 授業科目の履修は、研究指導教授の指導を受けなければならない。
- (2) 1つの研究演習科目を選択し2年間継続履修し、16単位を修得しなければならない。
- (3) 選択した研究演習と同じ研究領域の特殊研究科目2科目8単位を修得しなければならない。
- (4) 制作理論演習は1科目2単位を修得しなければならない。
- (5) 作品研究、原典研究、特論、プロジェクト研究演習、芸術文化研究の内から3科目12単位を修得しなければならない。
- (6) 合計38単位以上を修得しなければならない。

(別表2) 芸術制作専攻科目表

科目コード	科目名	配当年次	単位数		備 考			
N101・N102	絵 画 研 究 演 習	1	4	4	16 単位	3 科目 24 単位		
N103・N104		2	4	4				
N301・N302	絵 画 特 殊 研 究 I	1・2	2	2	2 科目 8 単位			
N303・N304	絵 画 特 殊 研 究 II	1・2	2	2				
N107・N108	彫 刻 研 究 演 習	1	4	4	16 単位		3 科目 24 単位	
N109・N110		2	4	4				
N305・N306	彫 刻 特 殊 研 究 I	1・2	2	2	2 科目 8 単位			
N307・N308	彫 刻 特 殊 研 究 II	1・2	2	2				
N113・N114	デ ザ イン 研 究 演 習	1	4	4	16 単位			3 科目 24 単位
N115・N116		2	4	4				
N309・N310	デ ザ イン 特 殊 研 究 I	1・2	2	2	2 科目 8 単位			
N311・N312	デ ザ イン 特 殊 研 究 II	1・2	2	2				
N313・N314	デ ザ イン 特 殊 研 究 III	1・2	2	2				
N315・N316	写 真 特 殊 研 究	1・2	2	2	16 単位	3 科目 24 単位  3 科目 24 単位  3 科目 24 単位  3 科目 24 単位  3 科目 24 単位		
N119・N120	環 境 ・ 建 築 研 究 演 習	1	4	4				
N121・N122		2	4	4				
N317・N318	環 境 特 殊 研 究	1・2	2	2			2 科目 8 単位	
N319・N320	建 築 特 殊 研 究	1・2	2	2				
N125・N126	工 芸 研 究 演 習	1	4	4	16 単位			
N127・N128		2	4	4				
N321・N322	工 芸 特 殊 研 究 I	1・2	2	2	2 科目 8 単位			
N323・N324	工 芸 特 殊 研 究 II	1・2	2	2				
N325・N326	工 芸 特 殊 研 究 III	1・2	2	2				
N327・N328	工 芸 特 殊 研 究 IV	1・2	2	2	16 単位			
N131・N132	映 画 ・ 映 像 研 究 演 習	1	4	4				
N133・N134		2	4	4				
N329・N330	映 画 ・ 映 像 特 殊 研 究 I	1・2	2	2		2 科目 8 単位		
N331・N332	映 画 ・ 映 像 特 殊 研 究 II	1・2	2	2				
N137・N138	舞 台 研 究 演 習	1	4	4	16 単位	3 科目 24 単位		
N139・N140		2	4	4				
N333・N334	舞 台 特 殊 研 究 I	1・2	2	2	2 科目 8 単位			
N335・N336	舞 台 特 殊 研 究 II	1・2	2	2				
N337・N338	舞 台 特 殊 研 究 III	1・2	2	2				
N143・N144	文 学 創 作 研 究 演 習	1	4	4	16 単位		3 科目 24 単位	
N145・N146		2	4	4				
N339・N340	文 学 創 作 特 殊 研 究 I	1・2	2	2	2 科目 8 単位			
N341・N342	文 学 創 作 特 殊 研 究 II	1・2	2	2				

3 科目  
24 単位必修 (研究演習は2ヶ年継続履修)

科目コード	科目名	配当年次	単位数	備 考		
N155・N156	器 楽 研 究 演 習 I	1	4	16 単位	3 科目 24 単位	
N157・N158		2	4			
N345・N346	演 奏 特 殊 研 究 I	1・2	2	2 科目 8 単位		
N347・N348	演 奏 特 殊 研 究 II	1・2	2			
N349・N350	演 奏 特 殊 研 究 III	1・2	2			
N161・N162	器 楽 研 究 演 習 II	1	4	16 単位		3 科目 24 単位
N163・N164		2	4			
N345・N346	演 奏 特 殊 研 究 I	1・2	2	2 科目 8 単位		
N347・N348	演 奏 特 殊 研 究 II	1・2	2			
N351・N352	演 奏 特 殊 研 究 IV	1・2	2			
N167・N168	声 楽 研 究 演 習	1	4	16 単位	3 科目 24 単位	
N169・N170		2	4			
N347・N348	演 奏 特 殊 研 究 II	1・2	2	2 科目 8 単位		
N349・N350	演 奏 特 殊 研 究 III	1・2	2			
N353・N354	演 奏 特 殊 研 究 V	1・2	2			
N355・N356	演 奏 特 殊 研 究 VI	1・2	2			
N173・N174	作 曲 研 究 演 習	1	4	16 単位		3 科目 24 単位
N175・N176		2	4			
N357・N358	作 曲 特 殊 研 究 I	1・2	2	2 科目 8 単位		
N359・N360	作 曲 特 殊 研 究 II	1・2	2			
N605	制 作 理 論 演 習	1	2	1 科目 2 単位必修		
N401・N402	芸 術 学 作 品 研 究	1・2	2	3 科目 12 単位必修		
N413・N414	ア ー ト サ イ エ ン ス 学 作 品 研 究	1・2	2			
N403・N404	文 芸 学 作 品 研 究	1・2	2			
N405・N406	演 劇 学 作 品 研 究	1・2	2			
N407・N408	音 楽 学 作 品 研 究	1・2	2			
N409・N410	環 境 ・ 建 築 芸 術 学 作 品 研 究	1・2	2			
N411・N412	映 画 ・ 映 像 作 品 研 究	1・2	2			
N451・N452	原 典 研 究 I	1・2	2			
N453・N454	原 典 研 究 II	1・2	2			
N455・N456	原 典 研 究 III	1・2	2			
N457・N458	原 典 研 究 IV	1・2	2			
N459・N460	原 典 研 究 V	1・2	2			
N501・N502	美 学 特 論	1・2	2			
N503・N504	芸 術 学 特 論	1・2	2			
N505・N506	美 術 史 学 特 論	1・2	2			
N507・N508	現 代 美 術 特 論	1・2	2			
N509・N510	工 芸 ・ デ ザ イ ン 学 特 論	1・2	2			
N511・N512	情 報 芸 術 学 特 論	1・2	2			
N513・N514	民 族 芸 術 学 特 論	1・2	2			
N515・N516	映 像 芸 術 学 特 論	1・2	2			
N517・N518	文 芸 学 特 論	1・2	2			

科目コード	科目名	配当年次	単位数	備考
N519・N520	演劇学特論	1・2	2	
N521・N522	劇作脚本特論	1・2	2	
N523・N524	音楽学特論	1・2	2	
N525・N526	音楽史学特論	1・2	2	
N527・N528	音楽芸術学特論	1・2	2	
N529・N530	環境芸術学特論	1・2	2	
N531・N532	生態学特論	1・2	2	
N533・N534	造園学特論	1・2	2	
N535・N536	建築芸術学特論	1・2	2	
N537・N538	建築史学特論	1・2	2	
N539・N540	環境・建築経営学特論	1・2	2	
N541・N542	大衆芸術特論	1・2	2	
N543・N544	アニメーション特論	1・2	2	
N545・N546	芸術行動学特論	1・2	2	
N547・N548	アートサイエンス学特論	1・2	2	
N549・N550	メディアアート特論	1・2	2	
N551・N552	先端技術デザイン特論	1・2	2	
N553・N554	表象文化特論	1・2	2	
N601・N602	プロジェクト研究演習	1・2	2	
N603・N604	芸術文化研究	1・2	1	
N952	学位(修士)作品	—	—	
	計		38	



## 8 博士課程 後期課程 芸術専攻

### 教育目標

各研究分野（芸術文化学・芸術制作）における高度な理論構築力・制作技術にもとづき、個々の研究活動・創造活動を広く社会に発信するとともに、新たな芸術文化を牽引する指導者となりうる人材を育成する。

### 修了要件

博士課程後期課程（以下「後期課程」という）で博士の学位を得ようとする者は、後期課程に3年以上在学し、所定必要単位を修得し、研究指導教授による必要な研究指導を得て学位（博士）論文を提出し、かつ審査および最終試験に合格しなければならない。

### 履修方法

- (1) 1つの「研究」科目を選択し3年間継続履修し、1科目12単位を修得しなければならない。
- (2) 研究指導教授が学生の研究上特に必要と認めたときは、他の「研究」科目および前期課程の授業科目の履修を認めることがある。
- (3) 芸術制作研究分野の学生は、上記の他に制作理論研究1科目2単位を修得しなければならない。
- (4) 芸術文化学研究分野は合計12単位以上、芸術制作研究分野は合計14単位以上を修得しなければならない。

(別表3) 芸術文化学研究分野科目表

科目コード	科目名	配当年次及び単位数			備考
		1年次	2年次	3年次	
U001・U002 U003・U004 U005・U006	芸術学研究	2	2	2	1科目12単位必修
U033・U034 U035・U036 U037・U038	アートサイエンス学研究	2	2	2	
U009・U010 U011・U012 U013・U014	文芸学・演劇学研究	2	2	2	
U017・U018 U019・U020 U021・U022	音楽学研究	2	2	2	
U025・U026 U027・U028 U029・U030	環境・建築芸術学研究	2	2	2	
U301・U302	プロジェクト研究	2	2		
	相互領域研究指導	—	—	—	
U951	学位（博士）論文	—	—	—	
	計	12			

(別表3) 芸術制作研究分野科目表

科目コード	科目名	配当年次及び単位数			備考
		1年次	2年次	3年次	
U101・U102 U103・U104 U105・U106	絵画研究	2 2	2 2	2 2	1 科目 12 単位必修
U109・U110 U111・U112 U113・U114	彫刻研究	2 2	2 2	2 2	
U117・U118 U119・U120 U121・U122	デザイン研究	2 2	2 2	2 2	
U125・U126 U127・U128 U129・U130	環境・建築研究	2 2	2 2	2 2	
U133・U134 U135・U136 U137・U138	工芸研究	2 2	2 2	2 2	
U141・U142 U143・U144 U145・U146	映画・映像研究	2 2	2 2	2 2	
U149・U150 U151・U152 U153・U154	舞台研究	2 2	2 2	2 2	
U157・U158 U159・U160 U161・U162	文学創作研究	2 2	2 2	2 2	
U173・U174 U175・U176 U177・U178	器楽研究Ⅰ	2 2	2 2	2 2	
U181・U182 U183・U184 U185・U186	器楽研究Ⅱ	2 2	2 2	2 2	
U189・U190 U191・U192 U193・U194	声楽研究	2 2	2 2	2 2	
U197・U198 U199・U200 U201・U202	作曲研究	2 2	2 2	2 2	
U301・U302	プロジェクト研究	2 2			
U303	制作理論研究		2		
	相互領域研究指導	— —	— —	— —	
U952	学位(博士)論文(研究作品含)	— —	— —	— —	
	計	14			